



PRESENTED BY
水龍敬



水龍敬

MIZURYUKEI

バトルと友情、そしてちょっぴりのお色気……。
古き良き健全な児童向け漫画を目指して、
今後とも頑張っていきます。



ラブスレイヴ

LUVSLAVE

PRESENTED BY

水龍敬

1

もくじ

▶ 第1話 ◀

初試合! お姉ちゃんはボクの奴隷!? スレイヴ

005

▶ 第2話 ◀

何者だ!? 正体不明の3Pマスター! スリーピース

037

▶ 第3話 ◀

指導員!? 逃げた先での一夜契約 ワンナイト・ラブ

063

▶ 第4話 ◀

出会いの街! レッドラインシティの女

089

▶ 第5話 ◀

すれ違い! スレイヴとの信頼

111

▶ 第6話 ◀

決戦! ダークゼゲンの正体!?

133

▶ 第7話 ◀

取り戻せ! 兄弟の絆

153

ラブスレ通信

176

次巻予告

178

LOVSLAVE
CONTENTS



女体――

それは全ての
男の子にとっての
神秘――

それを知ること
は男の子が男になるための
通過儀礼である――

今より少し
近未来の日本――

子供達だけが入れる
地下の遊技場では

性の目覚めを迎えた
男の子達のための

秘密のゲームが
行われていた――

俺のターン!



ウェア
装着！
「性天使
エクレシァ」！

ウキウキ

アクセプト
「承認」！

アクセプト
「承認」確認

「性天使エクレシア」の
データを
インストールします

性天使
エクレシア

さらに
スペルカード
「亀甲の鎖」
発動！

きゃん！

ごめーん
動けなく
なっちゃった

げっ……！

命令
「エレクトロ
アンマ」！

「承認」！
アクセプト

トドメだ！
相手マスターに
ダイレクト
アタック！





ごめんねー
マスターの
命令だから♡

フフ
怯えちゃって
カワイー♡

大丈夫
いたく
しないからね♡

お姉さん達が
きもちよく
してあげる♡

おや♡

ニヤニヤ♡



あ

マスター
種ゼロ

勝負アリ!

う

わー……



「ラブスレイヴ」は
男女ペアで遊ぶ
新感覚カードゲームで
「スレイヴ」と呼ばれる
パートナーのお姉さんを

首の電子デバイスで
変身させて戦わせる
まさに男の子の
夢が詰まった
ゲームなんです！



ハハハ
スゲーだろ優斗！

生の「ラブスレイヴ」
大会の迫力は！



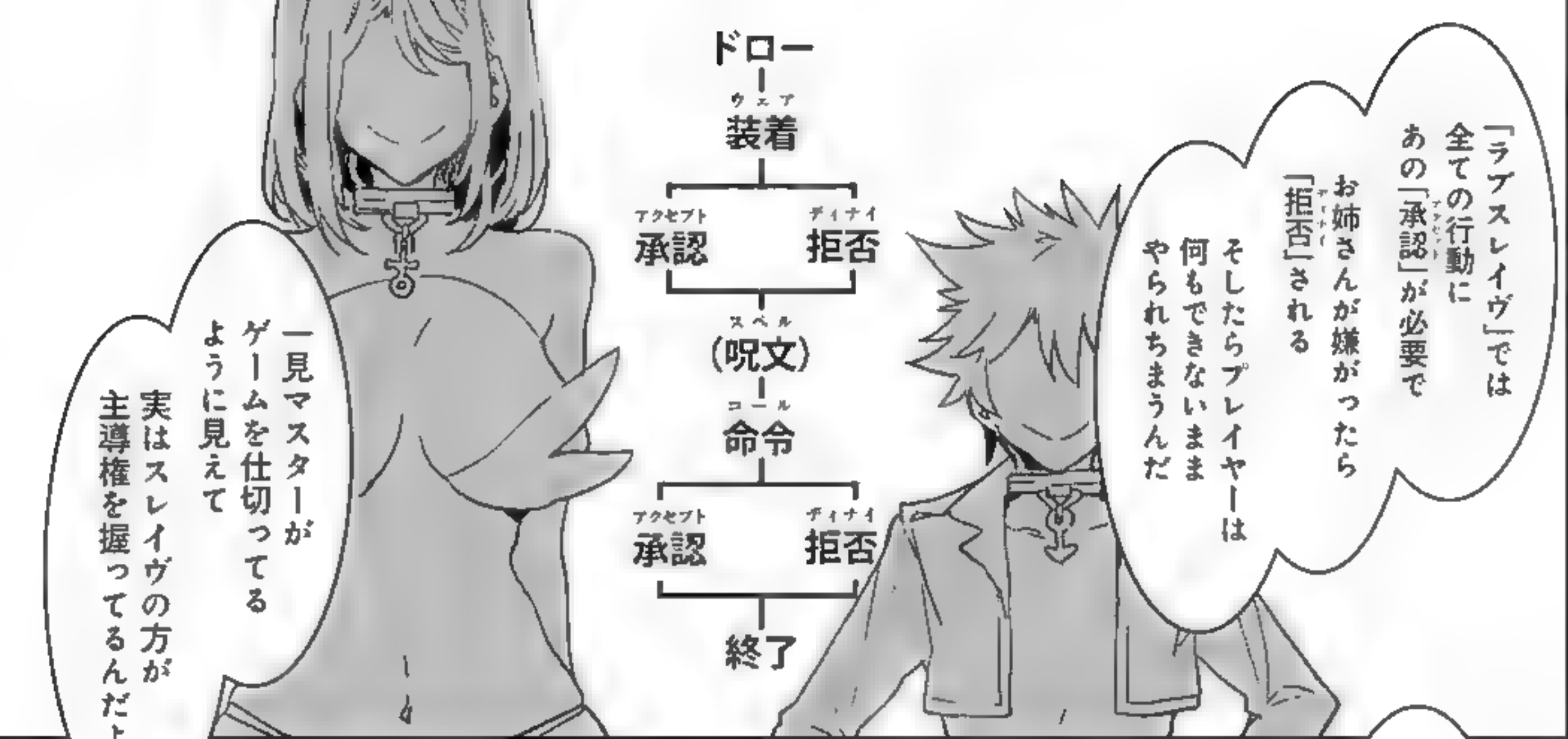
そこがこのゲームの
醍醐味なんだなー
ゲームの最中に
「承認」アタリって言ってたろ

あれは
スレイヴのお姉さんが
マスターの命令を
承諾するって意味で
あの宣言がないと
カードの効果は
発動しないんだ



こんなの……
大丈夫なの？
女の人に
首輪つけて

無理矢理
えっちな格好させて
遊ぶなんて……





へへー……
そりやまあ……な？

うふふ……もう
レオ君たら

あつ……
ひよつとして
レオ君の
パートナーって……



もう……
そんな人
すぐに都合よく
見つからないよ……

それを
言うなよー
アトハ



お前も早く
いいパートナー
見つけろよ！

今じゃ
「ラブスレイヴ」の
パートナーを
見つけることが

一人前の男の証だつて
言われるくらいだぞ！

そういう
レオ君だつて

ついこないだ
私がパートナーに
なったばかりでしょ



ハハハ！
まあ見つかったらまた
この地下遊技場に来いよ！
「ラブスレイヴ」のことなら
オレがなんでも
教えてやるからさ！

あつ
それと優斗！
「ラブスレイヴ」のことは
家族には内緒にする
決まりだからな！

う……うん
わかったよ……



スレイヴ
かあ……

はあ……



フフ
びっくりした？

優斗
お誕生日
おめでとう！

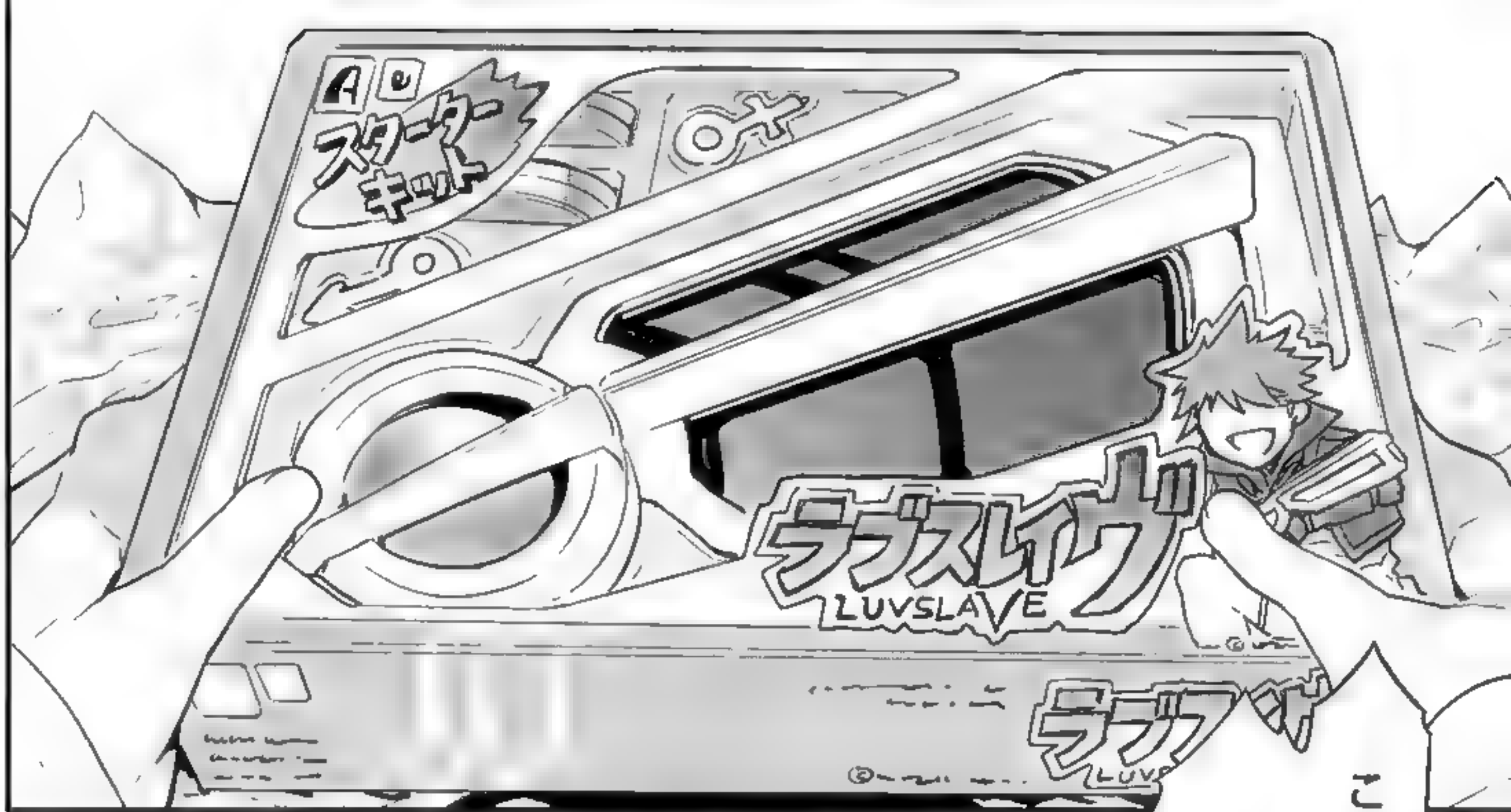
あ……そっか
今日だっけ……
ありがとう
お姉ちゃん

それでね

優斗に
プレゼントが
あるんだけど……

そんな
お姉ちゃん
ボク
プレゼントなんて……

いいから
開けてみて



これは……！
「ラブスレイヴ」の
スターター
キット……！

どうして
お姉ちゃんが
知ってるの……!?



そうなんだ……
けど……
ボク……
パートナーが……



お母さんが
いなくなる前に
置いていったもののなの
優斗が
大きくなったら
渡そうと思って……

びっくりした？



ボク……

知らない女の人に
声かけたり

スレイヴに
したりなんて……

そういうの……

どうしても
出来そうに
ないから……

うん……
わかってる

優斗は
優しい子だもんね

……

カチヤ……

だから……

私になるよ
スレイヴ

10分



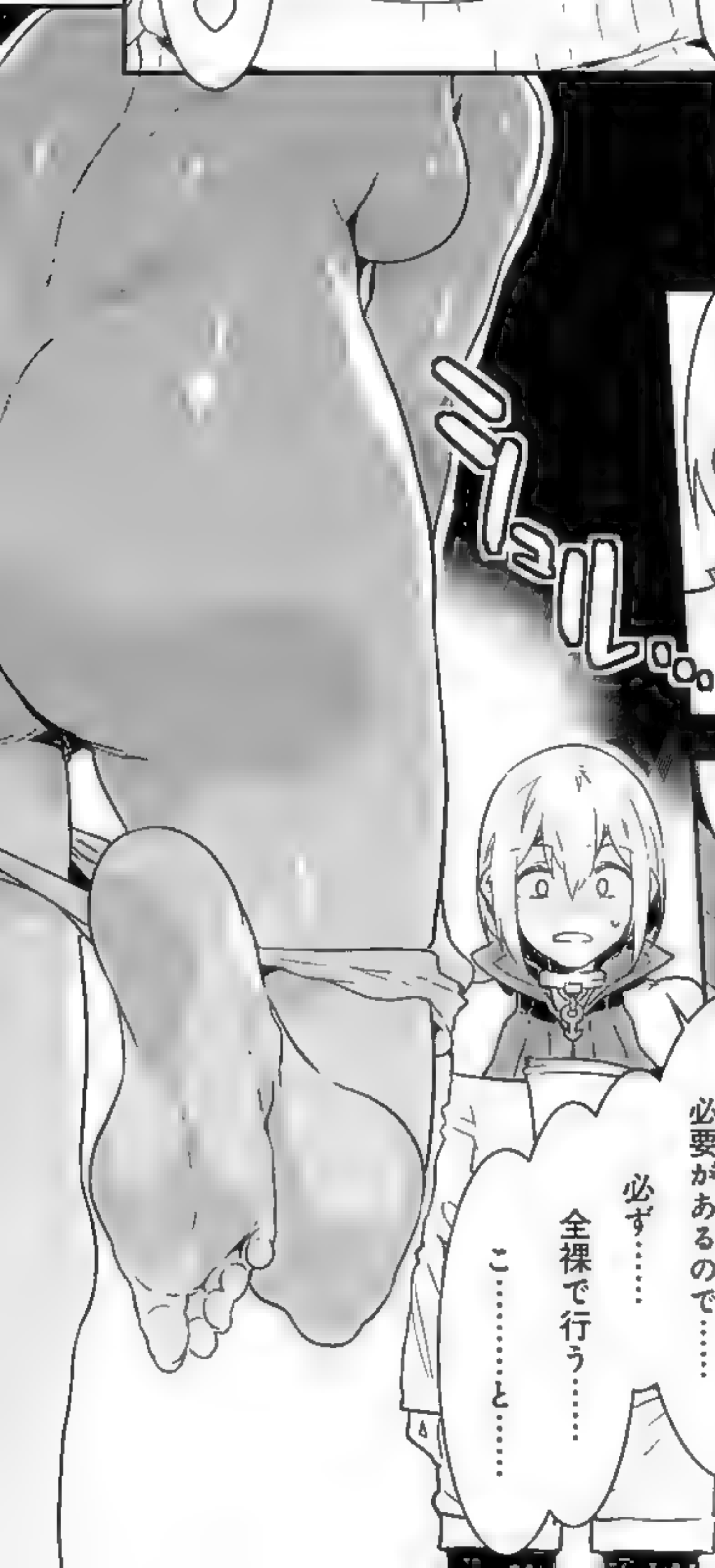


わ……
わかったよ
お姉ちゃん……

その……

よろしく
お願いします……

はい♡



えーと
なにになに……

「まずは
スレイヴ契約を
行う必要があります」



「スレイヴ契約は
男子用の首輪についた
アクセサリを

女子用の首輪の
アクセサリに
通して行います」

「この際に
全身をスキヤンする
必要があるの……

必ず……

全裸で行う……

こ……と……



こ.....

これで
いいのよね.....

ぞくぞく

や.....あの
ちよつと待って
お姉ちゃん

心の
準備が.....

なに
言ってるの優斗

ほら
早く.....

契約
しょ.....?

ギャ



もう……

そんな
くつつかないでよ
お姉ちゃん

どうして？
いいじゃない

あーんなコトした
仲なんだから

それに
しても
スレイヴ契約が
あんな過激なもの
だったなんて……

そりゃ
アレやってないと
一人前の
男じゃないなんて
言われるわけだ……

……あれ？
いないな
レオ君どこ
行ったんだろ……

？

折角パートナーが
できたから
ビックリさせようと
思ったのに……

えっ？

レオ君！

優斗……！

パートナー
見つけたんだな……

優斗くん！

……

でも……
今はマズい
〈初心者狩り〉が
このエリアに
やってきたんだ！

だーめ

逃がさないわよ

うわ……！



マスター
種^{タネ}ゼロ

勝負アリ!

ごちそー
サマ♡

あ……あ

なんだア
お前も
マスターか?





つべこべ
言っていないで

お前も
マスターなら
さっさと
戦おうぜ！

えっ……
ちょ……
待って……



エントリー！

ファイト・フォー
フリーダム！



ご……ごめん
お姉ちゃん
なりゆきで
戦うことに
なっちゃった……

大丈夫よ優斗
お姉ちゃんが
がんばるから！





やっぱり
ちよつと
恥ずかしい
かも……

どきっ♡

初心者
の
クセに……

いいスレイヴ
連れてんじや
ねえか……!!

こ……こっちも
装着だ!

ナイトサキユバス
SP700 OP700

「承認」
アクセプト

「ナイト
サキユバス」!

ラッティング・ビースト
愛情期の獣
SP500 DP500



そして
「命令」!

「魅惑の前戯」で
攻撃!

ナイトサキユバスとの
属性相性で

攻撃力は
2倍になる!

いけ!

「承認」!

「ラッティンク
ビースト」のDPは
500……!

防ぎきれない……

マスターで
受ける

あら
いいの?

たっぷり
可愛がっちゃう♡



あああつ

優斗!

ハハハ
しょせんは素人!
この様子じゃ
楽勝だな!

マスター優斗
残り種600

だめだ……
やっぱ
初心者の優斗じゃ
勝ち目がねーよ!

たい...

う……

やっぱり……

ボクなんか
こんなゲーム
無理だったんだ……

しっかりしなさい
優斗!

悔しくないの!?

こんなヤツに
やられて……

!?

お友達の
仇を討とうって
思わないの!?

私
言ったよね

優斗のためなら
何だって
できるって……

だからこんな
恥ずかしい格好でも
平気だよ

優斗は
どうなの？

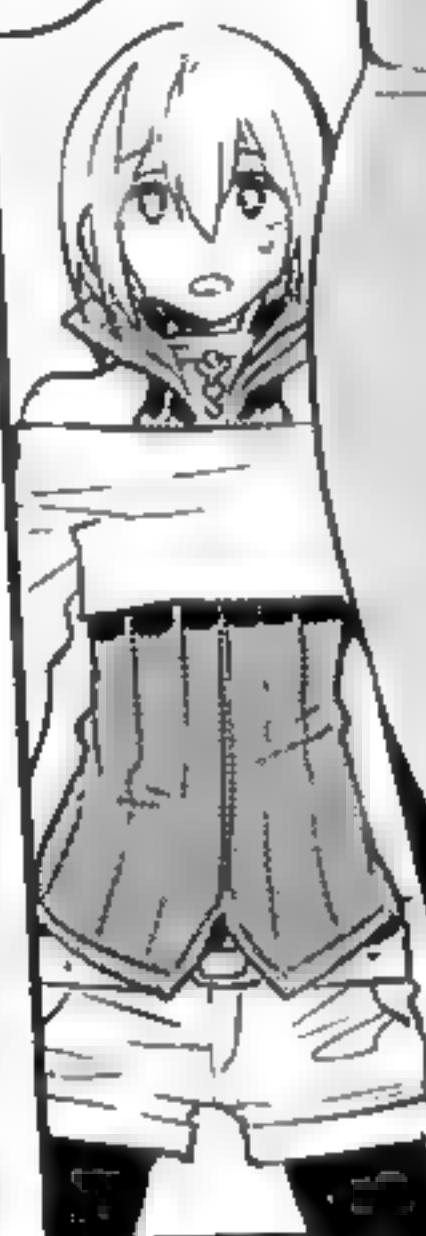
私の自慢の
弟……ううん

私の「男」に
なったんでしょ

だったら

きちんと
胸を張って

「男」らしく
しなさい！



そうだ……

ボクはもう
男の子じゃない……

お姉ちゃんに
「男」にして
もらったんだ

「男」なら
こんな時……

逃げたら
いけないんだ……！

い……いくよ
お姉ちゃん！

ボクのターン！

呪文カード
「色情狂の詩」
ルナティックハウル

ラッティングビーストの
攻撃力アップ！

属性相性で
効果はさらに倍！

あつ……

「承認」っ
アクセプト

あ……

あんな
恥ずかしいカード

うちのスレイヴだって
使わせてくれないのに……

お……

そして
「命令」!

「背徳の
フェイスライド」!

しまった……!!
「背徳の
フェイスライド」は
直接マスターに
攻撃するカード……

今の攻撃力で
あれを受けたら……

ほーち

覚悟
しなさいっ♡

弱い者イジメする
悪い男のこは

お姉さんが
お仕置きしてあげる♡

イチャイチャ



あ……あ

ふふっ
覚悟は
いいい？

わふっ

ハイ……

ひゅるっ
ひゅるっ

マスター烈
残り種ゼロ
勝負アリ！

やった
勝った……！

ウソっ……!!

わぁーん
わぁーん



みてみて
優斗♡

お姉ちゃん
こーんな恥ずかしいコト
しちゃってるぅ……♡

あはっ
ほろほろっ♡

お姉ちゃん？

って……

ちよっ……

いつまで
ウチのマスターに
ひっついてんのよ！



お姉ちゃん……
何かに
目覚めちゃった
みたい……

ホントに
大丈夫かな
このゲーム……

すげー……

——これは
今より少し
近未来の日本で
少年が「男」になる
ための物語——

斗……
優斗……

ごめんね
優斗……

お姉ちゃん……

今日から
この子のスレイヴに
なることにしたの……

本当に
いいスレイヴだぜ

素人のお前には
勿体無いな

バイバイ
優斗……

待って……！

待ってよ
お姉ちゃん……！

お姉ちゃん！



はぁ...
はぁ...

夢.....



そりや
そうだよな.....

ボクは
アイツとの勝負に
勝ったんだから

お姉ちゃんを
取られるワケ
ないんだ.....

ボク—
空優斗は



年上のお姉さんを
使役して戦う

男の子のための
カードゲーム

「ラブスレイヴ」の
マスターになった.....



はじめて
戦った相手は
「初心者狩り」の
異名を持つ
手練のマスター……

そいつは——

こやー



曉美さんって
ホント料理が
上手ですねー！
これなら
何杯でもいけちゃい
ますよー！

よかった

いっぱい食べて
いいからね

烈くん

なぜか

起きたら
ウチにいた





よう！

お邪魔してるぜ！

あ……

おはよう優斗！

この子

今朝やってきて

私もびっくり
したんだけど

ここ最近マトモに
ご飯食べてないって
言うから

なんだか
可哀想で……



お前~~~~っ！

お姉ちゃんの優しさに
つけこむような
真似を……！！

別にウソは
言ってるよ

最近
金がなくてな



お前の姉を
俺に譲れ！

彼女は俺の
スレイヴにする！



それよりな
大事な話が
あって来たんだ

何……？

出てけーっ！

いや待て待て
話を聞け

こいつには
ワケがあるんだ

彼女は
お前の実の姉だろ！

ラブスレイヴでは
自分の家族を
スレイヴにするのは
御法度なんだよ！

ええっ……！

今はまだ
バレてないかも
しれないけど

運営に知られたら
マスター資格を剥奪
されるかもしれないぞ！

そんな……

ごめんね優斗……

私……そんなこと
知らなくて……

いいよ……
ボクだって
知らなかったし……



そういう
もんなんだよ

スレイヴにも
マスターを自由に
選ぶ権利があり

マスターも
スレイヴが常に
自分の傍にいて
くれる保証はない

ブレイの過程で
スレイヴは敵のマスターと
えっちなことをする……

当然そこに
特別な感情が
生まれることもある

誰もそれを
妨ぐことは
できないんだ

これが
ラブスレイヴの
特徴の一つ

Neither Trammel Relationship
N T - R
システムだ！

お前もマスターとして
やってくなら

自分のスレイヴが
奪われないように
気をつけろよ

いやいや
今奪おうとしてるのは
キミじゃないか！

やっぱ
出てけ！

しょうがねえだろ
それは！

家族をスレイヴに
するのは
ダメなんだから！

ごめんね
烈くん……



私は……

優斗以外の
誰のスレイヴにも
なる気はないの……

烈くんのスレイヴにも……

だから……
ごめんね？



お姉ちゃん……

……

チ

あーあ
仲がよろしいこって



しねーよ

俺だって
色タール違反は
やってきたし……

ヘタすると
藪蛇だからな



仕方ねえな

だったら
自分のスレイヴが
家族だってことは
誰にも内緒に
しとけよ

えっ……

烈はバラしたり
しないの？



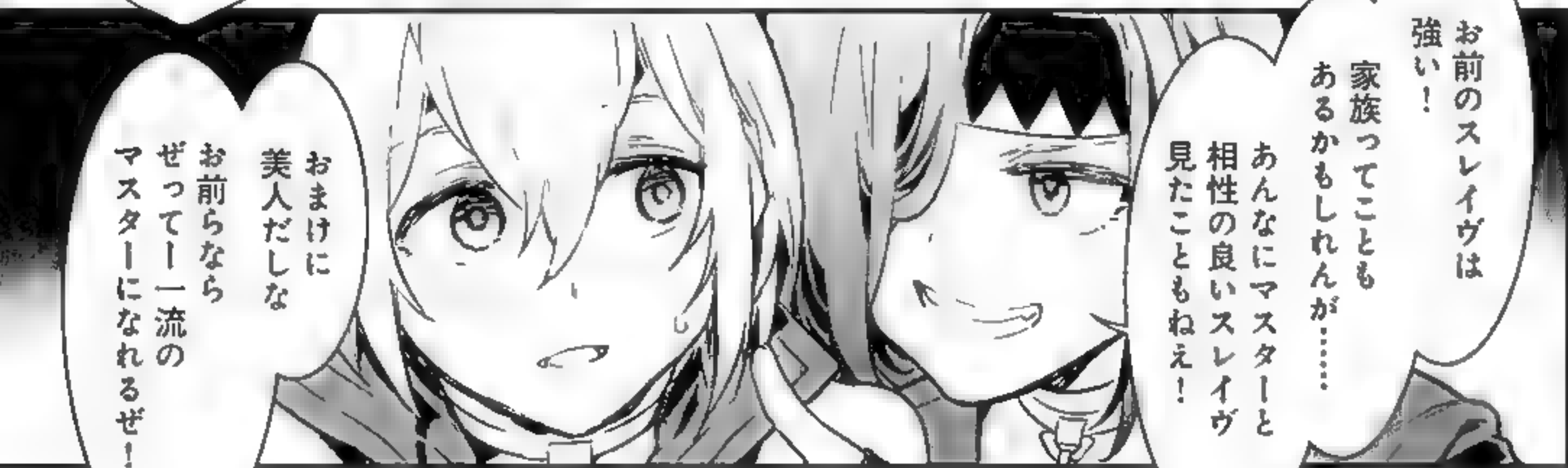
それより……

どうだ？

俺が専属コーチになつてやるから

一緒にラブスレイヴで
一発当てようぜ！

は？
何言つて……！



お前のスレイヴは
強い！

家族つてことも
あるかもしれんが……

あんなにマスターと
相性の良いスレイヴ
見たこともねえ！

おまけに
美人だしな

お前らなら
ぜつて一流の
マスターになれるぜ！



いいのか？
断つて

俺はお前の
秘密を握つて
いるんだぜ？



人気が出たら
スレイヴだって
選び放題だ

お前もマスターを
続けられる

？



どうだ？
悪い話じゃ
ないだろ

でも……
そんなこと……

……わかったよ

とんでもないヤツに
弱みを握られて
しまった……

チャイルドフッド
「地下世界」

危険に満ちた
地上世界から
隔離された

子供達のための
安全な空間

未来の子供達は
ここで男女別の
エリアに分かれて

疑似的な社会を
形成していた

地下世界には
世界中のポータルから
入ることができるが

男子用のエリアに
入ることができるのは

7歳から18歳までの
男児と

そのパートナーの
お姉さんだけである

さあー
安いよ安いよ！

今なら
アリーナのS席が
たったの3千エンだ！

レモネード
美味しいですよー！

五十エンで
どうですかー！

ここでは
お手持ちのドルを
地下通貨「エン」に
換金できます

レートは掲示板を
ご確認ください……

エントリーー！

ファイト・フォー
フリーダム！

やん

あんなところで
普通にバトルしてる……

ここはアリーナが
近いからな

野良バトルで
稼ぐやつも
多いんだ

地下で行われているバトルは
全てネットワークで管理
されてるから

全国のプレイヤーの情報も
リアルタイムで更新されて

このマスターギアで
参照できるようになる

お前と戦う前も
見てたろ

ああ……
そういえば

勝ち続ければ
ポイントが手に入って
ランクが上がり

それに応じた
「エン」が貰える

いいか？

初心者でありながら
「キラー」の俺を
倒したお前は

既に沢山のマスターに
マークされてるはずだ


強いやつを倒すほど
エンが多く貰えるし

エンが沢山あれば
より強いデツキも作れる

このまま
右も左も
わからないようじゃ

あつという間に
食い物にされるぞ





ずいぶんとスレイヴと
仲が良いんですね

あやしい……

あの……
誰ですか？

そちらは
「初心者殺し」の
烈くんですね

！

そして
隣りにいるのは
彼を倒した
新人マスターの
優斗くん

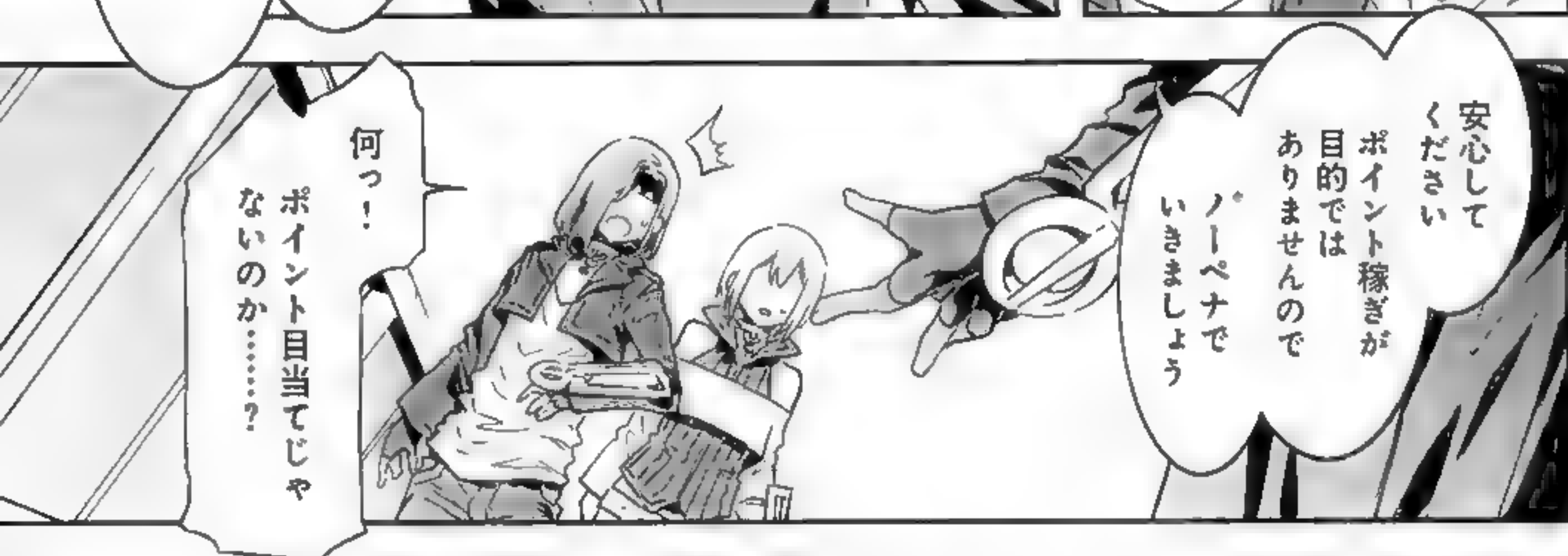


優斗
気をつけろ

こいつ……
マスターだ

良いスレイヴを
お持ちだと
聞きましたので

よろしければ
手合わせを
願えないかと



安心して
ください

ポイント稼ぎが
目的では
ありませんので

ノーペナで
いきましょう

何っ！

ポイント目当てじゃ
ないのか……？



それなら
ノーリスクで
実戦経験が積める

優斗にとっては
願ってもない
チャンスだが……

どうしよう
おね……暁美さん

優斗の
思うままに
しなさい

私は
それに従うから

……うん！

※ノーペナルティバトル…勝敗によってポイントの増減のない練習バトル。

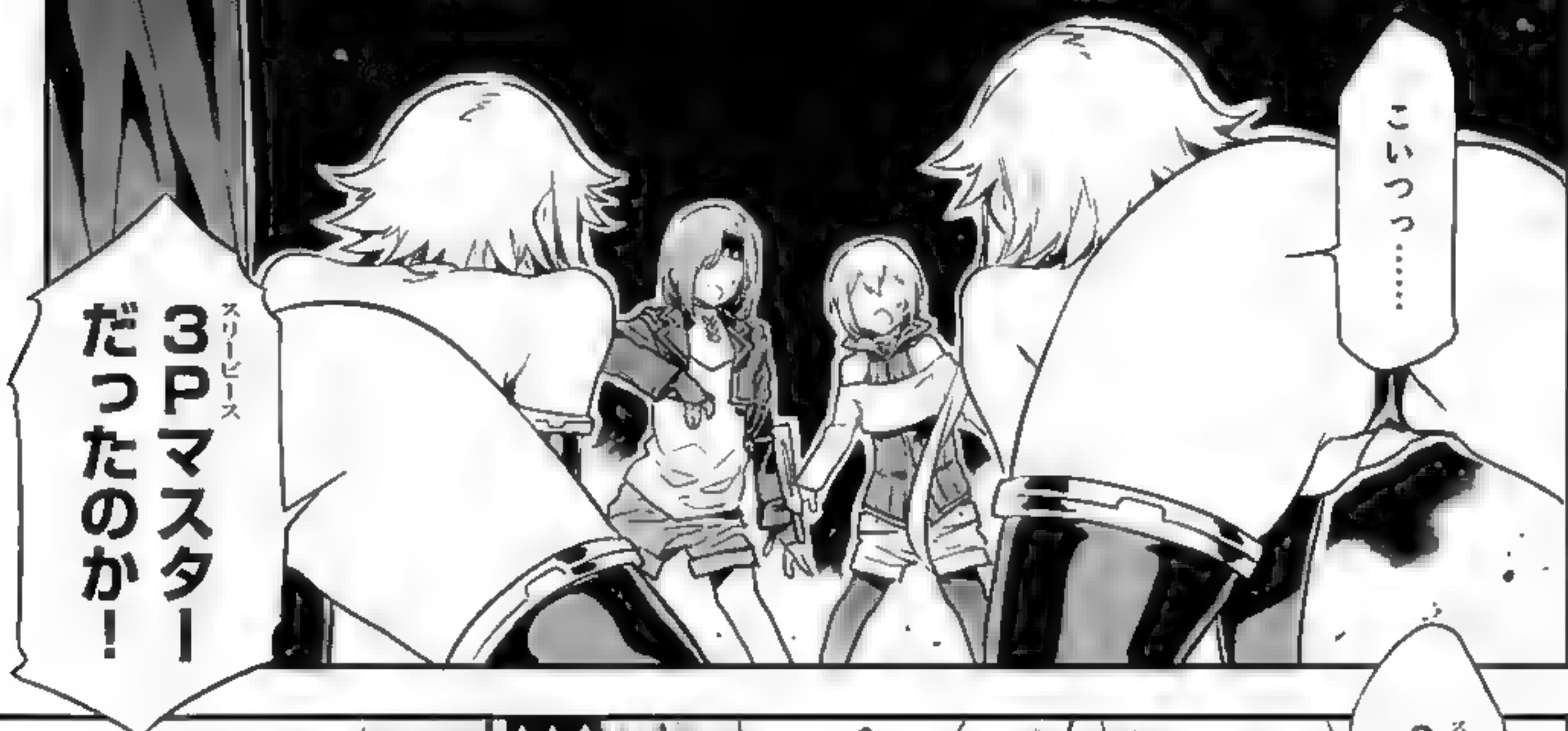
よし！
やろう！

では
よろしくお願
い
しますよ

エントリー！
ファイト・フォー
フリーダム！

キキーツ！

！
スレイヴが
二人！？



……

スリーピース
3Pマスター
だったのか！



スリーピース
3P……？

ルール上
スレイヴは何体
いてもいいんだ

そのぶん
バトルは有利に
なりやすいが……

複数のスレイヴを
使役し続けることは
困難で

リスクも
高い……！



だからそんな
マスターも
少ないんだが……

3Pの
マスターとの戦いは
通常と勝手が違う……

これは
初心者への優待には
不利だぞ……！

それに……

なんだ……

あのスレイヴ達

まるで正気を
失ったような……



キキッ

キセッ



くそっ……!!

ファースト
ドロ-

マスター
優斗

いくよ
暁美さん!

は……
はいっ!

ボクの
ウェアフェイズ!

「女王蜂
ビービッチ」!

アクセプト
承認!

ターン
エンドだ!

なるほど……

では
こちらも

なに……
アイツ

いきなり
2枚のウェアカードを
引いてるのか……!

「墮牝狼セイテン」と
「淫牝狼タイセイ」を

ウェア
装備!

アクセサリ
承認!

アクセサリ
承認!

対になるカードが
二枚揃ったことで

SPにプラス補正が
かかる……!

気をつけろよ
優斗!







まさか
この子……!



攻撃は
一人……
複数命令カードが
手札にないのか……?



スレイヴは
この攻撃を
ブロックできません



墮牝猿セイテンに
「命令」
「インテンスマター」

さて……次は
こちらの番ですか



くっ………

ドロー！

スペルカード

「昇天」！

「女王蜂ビービッチ」に
飛行属性を与える！

あはあ……ん♡

そして

命令カード

「絶頂への一撃」で

攻撃！

ア







優斗!



一体何だったんだ……



楽しかったですよでは



ごめんお姉ちゃん……ちよつと緊張しちゃって……

いいよ優斗少し休みましょう



欲しいなああの女

……なるほどいいスレイヴだ



あの子……もしかして……

それにしても……

お前またお姉ちゃんって



あッブメン

スレイヴを失った
《初心者殺し》烈が

家に居座るようになって
早数日――

ボクはずっと
モヤモヤした気持ちに
なってます

だって――

烈とお姉ちゃんとの
距離が

日増しに
近くなってるような
気がするから……

はあー

暁美さんの膝枕
きもちいいですー

もう
烈くんったら……

おんねー♡♡

グロ
グロ



烈はボクのお姉ちゃんに
一目惚れしたらしく

露骨にお姉ちゃんを
狙っているのですが

へへへ

暁美さんは
本当に優しいな

人の良いお姉ちゃんは
そんな烈を強く
拒むこともなく……

ダメよ
烈くん……

優斗の
前で……

しゅ
しゅ

ボクの前じゃ
なかったら
いいのかよ……！

カッ！

あーっ
もう我慢
できねーっ！

きゃん！



ちよっ……!

何してんだよ
烈っ!

ガッ

いいじゃないか

バトルの時だって
似たようなこと
してるだろ

それは……
そうだけど……!



いいか?

ラブスレイヴの
マスターは

こういうことに
慣れないと
いけないんだぜ

バトルを
続ける以上は

必然的に
自分のスレイヴが

他のマスターと
イチャつく所を
見ることに
なるんだからな



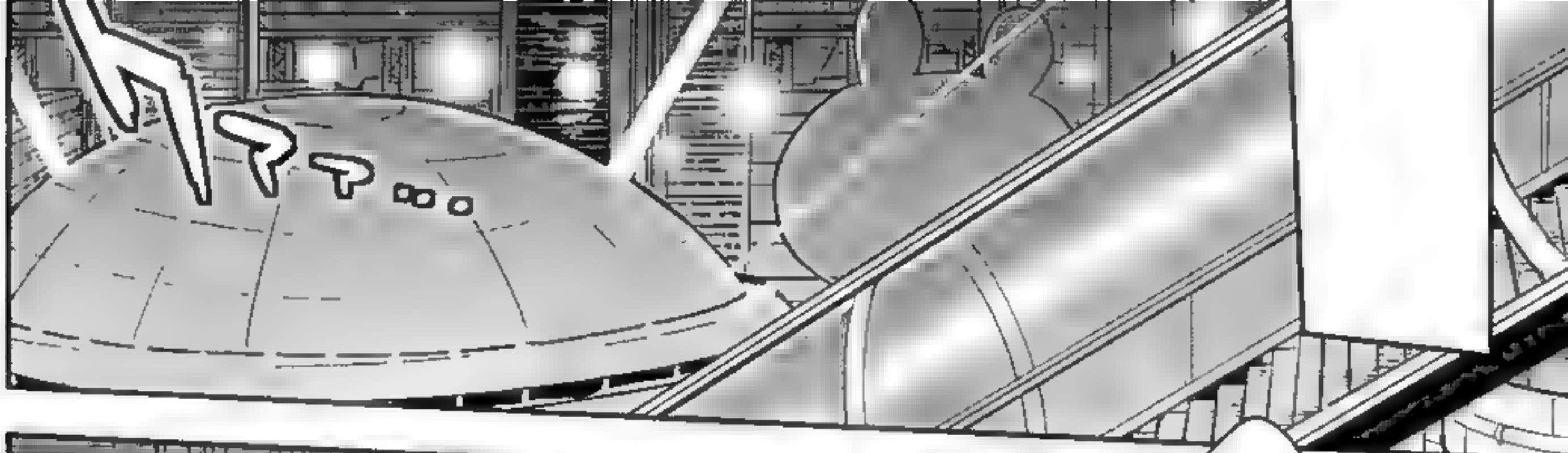
それは……

そうかも
しれないけど……

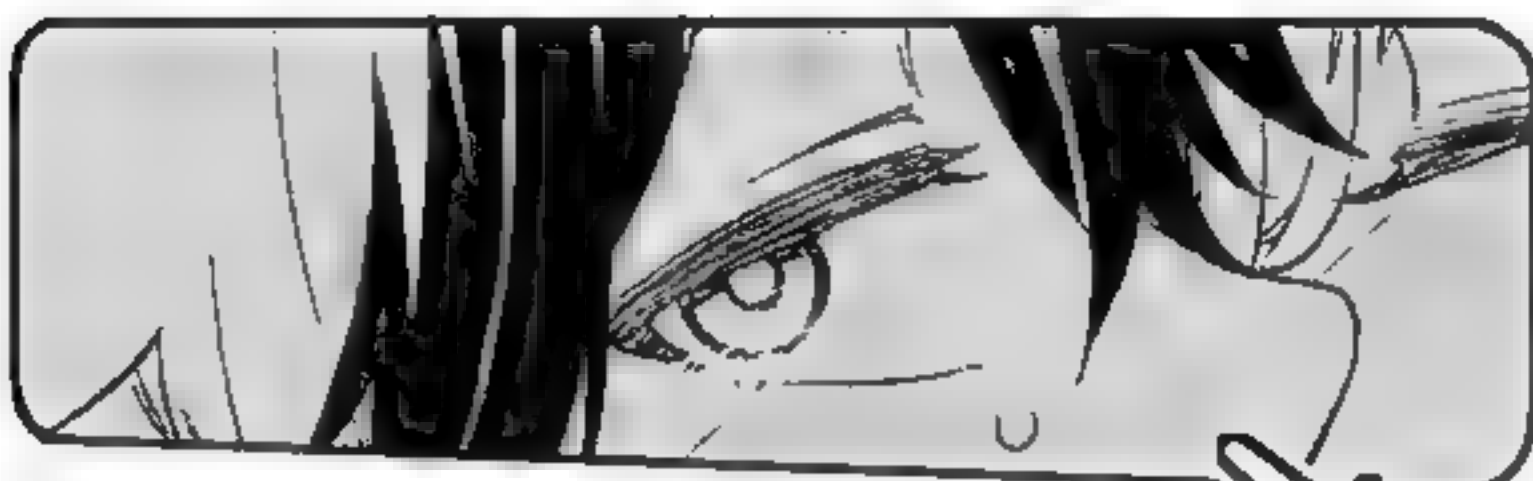


たとえば……
こんな
ことをな……





はあ……



お姉ちゃんが
あんな目を
するなんて……！

間違いだったの
かな……

やっぱり
お姉ちゃんを
スレイヴに
したのは





あれ……？

首輪が
光ってる……



それが
ラブスレイヴの
「二夜契約」さ

継続的な
スレイヴ契約と
違って

一戦限りの
契約なんだ



お姉さん……
服を着てるのに

契約
できるんだ……？

「二夜契約」は
既にスレイヴ契約を
したことのある人しか
できないから

体のスキャンは
いらないのさ



ん？
ん？

それとも
お姉さんの裸が
見たかったかな？



や……

そういう
わけじゃ……！



お姉さんは
一体……？



私は
キサラギ指導員
世界ラブスレイヴ協会の
会員で

迷えるマスター達を
導くために
全国を廻ってるんだー

キミは
初心者だよな？

スレイヴは
どうしたんだい？

それが……

……なるほどね
お友達が
キミのスレイヴと……



わかっては
いるんです……

ラブスレイヴは
そういうことをする
ゲームだから……

うんうん
なるほどね

それで？

どうしてキミは
言えなかったんだい？

「彼女はボクの
スレイヴだぞ！」って

これくらいのこと
で動揺してたら
いけないんだって……

でも……ボク……

え……？

わかってるんだろ？
そういうゲームだって

マスター同士が
スレイヴを奪い合う
こともある

そこから既に
「ラブスレイヴ」の
戦いなんだよ

キミはどうして
そこから逃げて
しまったんだい？





おっ

お

お前っ

ラブスレイヴの
マスター……だろ

おっ……俺と
勝負しろ……っ

なんだ
こいつ……!

ほら

「二夜契約」の
効果を
試す時だよ

キミのマスター
としての器量

見せてごらん

えっ……

は……はいっ!



エントリー!

ファイト・フォー
フリーダム!



……
いいよ
「承認」だ



「ラッティング
ビースト」を
装着!



ファースト
ドロー

マスター
優斗

いくよ!



「命令」！
「舌頂バースト
スクイーズ」！

キミのスレイヴは
こんなことを平気で
してくれる人なのかい？

おいおい
初心者にしては
随分過激なカードを
使うんだね

え……あ

ラッティング・ビースト
発情期の獣
SP500 DP500



「舌頂バースト
スクイーズ」の
速攻効果で

攻撃は直接
マスターに
通る……!!

めめ……
気持ち
イイ……

マスター凱^が

残り種[?]
1400

「ちろー
サマ」

なんだ
こいつ……
バトルの
最中だぞ……



お...俺の...ターン

「機械仕掛けの
ダッチボール」を

ウェア
「装着」！

アクセプト
「承認」

あれは...

こないだの
スレイヴにも

同じ模様が
あったような...

キセッ

機械仕掛けの
ダッチボール
SP700 OP300

そして
「命令」
「サクセー・ストーム」！

この攻撃は
スレイヴでは
ブロックできない！

うっ……

うあっ……

マスター優斗
残り種1100



……わかり
ました……!!

スペルカード

ブレイブ・ストリカー
「露出狂の勇氣」!

SPを
倍にするかわりに

スレイヴのウェアを
破壊する!

トロールしているスレイヴの
ウェアを破壊するかわりに
ターンにつき SPを倍にする。
壊されたウェアは
そのターンに返る。

んっ♡

そして
「命令」!

「背徳の
フェイスライド」!

……

ア



マスター凱
残り種^{タマゴ}ゼロ

勝負アリ！

お疲れ様♡

わわ...

ゴゴゴ

やはり
淫紋が……

あの……
これって……？

最近
このあたりで
妙な噂を聞く
ようになった

子供達が次々に
おかしいマスターや
スレイヴに襲われて

何人も行方不明に
なってるらしい

そいつらの
スレイヴには
共通して
額のところに
こんな淫紋が
あるようだ

私はそれを
調べるために
ここに来たんだ

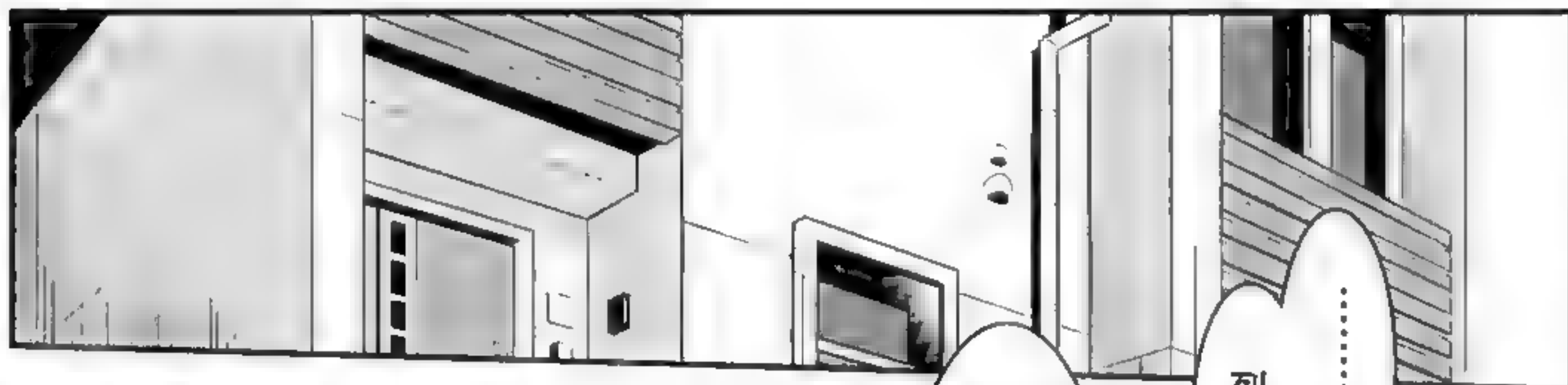
この地下世界は

子供達のための
安全な世界でなきや
いけないのに……

一人の時は
特に狙われやすい
らしいから

キミも気を
つけるんだよ

あ……はい



烈……

まだお姉ちゃんと
イチヤついでるのかな……

ひよつとしたら
烈と「契約」を……

どうして
言えなかったんだい？

彼女はボクの
スレイヴだぞって



逃げるのは
やめたんだ



……たっ
ただいま……！

優斗！

曉美さんと
会わなかったか！？

え……？

お前が出て
いったあと
すぐにお前を
追って出て
いったのに

暁美さん
全然帰って
こないんだよ……！
お前と一緒に
いるのかと
思ったけど……

え……
なんで……

だって……

スレイヴや
マスターが
何人も
行方不明に
なってるそうだ

ガッ

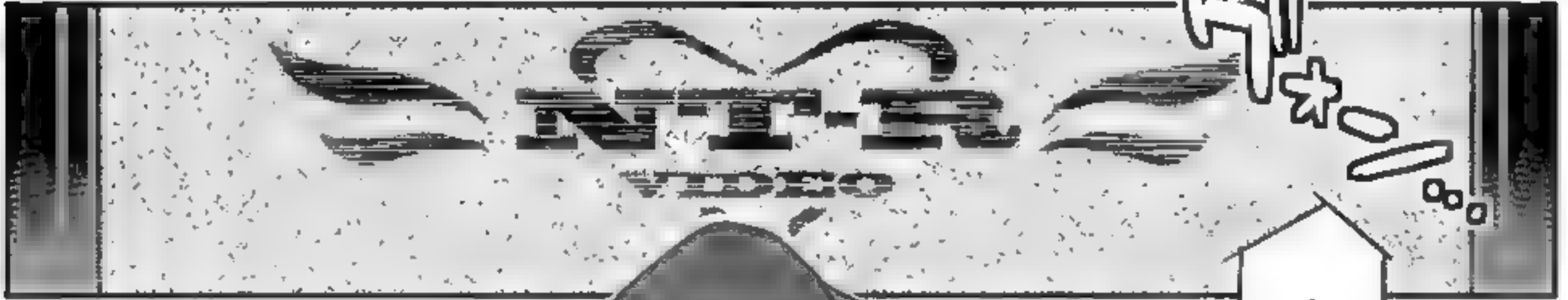
！
お姉ちゃん……？

これは……？

70



ハッ
オッ
ッ



……こんにちは
マスター
優斗

先日は
どうも

今日は大事な
メッセージを

キミに伝えようと
思ってたね

これは……

こないだの
ヤツだ……！

どうして
こいつが……

ハッ
ッ



お姉ちゃん！

知っての通り
ラブスレイヴでは
家族をスレイヴに
することは
ルール違反だ

よって
お前の姉は

ラブスレイヴを
支配する闇の王
ダークゼゲンが
貰い受ける

ククク……

ハハハハ……

第4話 出会いの街! レッドラインシティの女



ダークゼゲン……
聞いたことがある



そんな名前のボスが
仕切ってる連中が

異常に強い
スレイヴ達を連れて

最近あちこちで
連勝しているって……

あいつが
そうだったのか……



ボクは……

お姉ちゃんを
守れなかった……



また……



おい……
しっかりしろ優斗！

自分を責めても
仕方がないだろ！

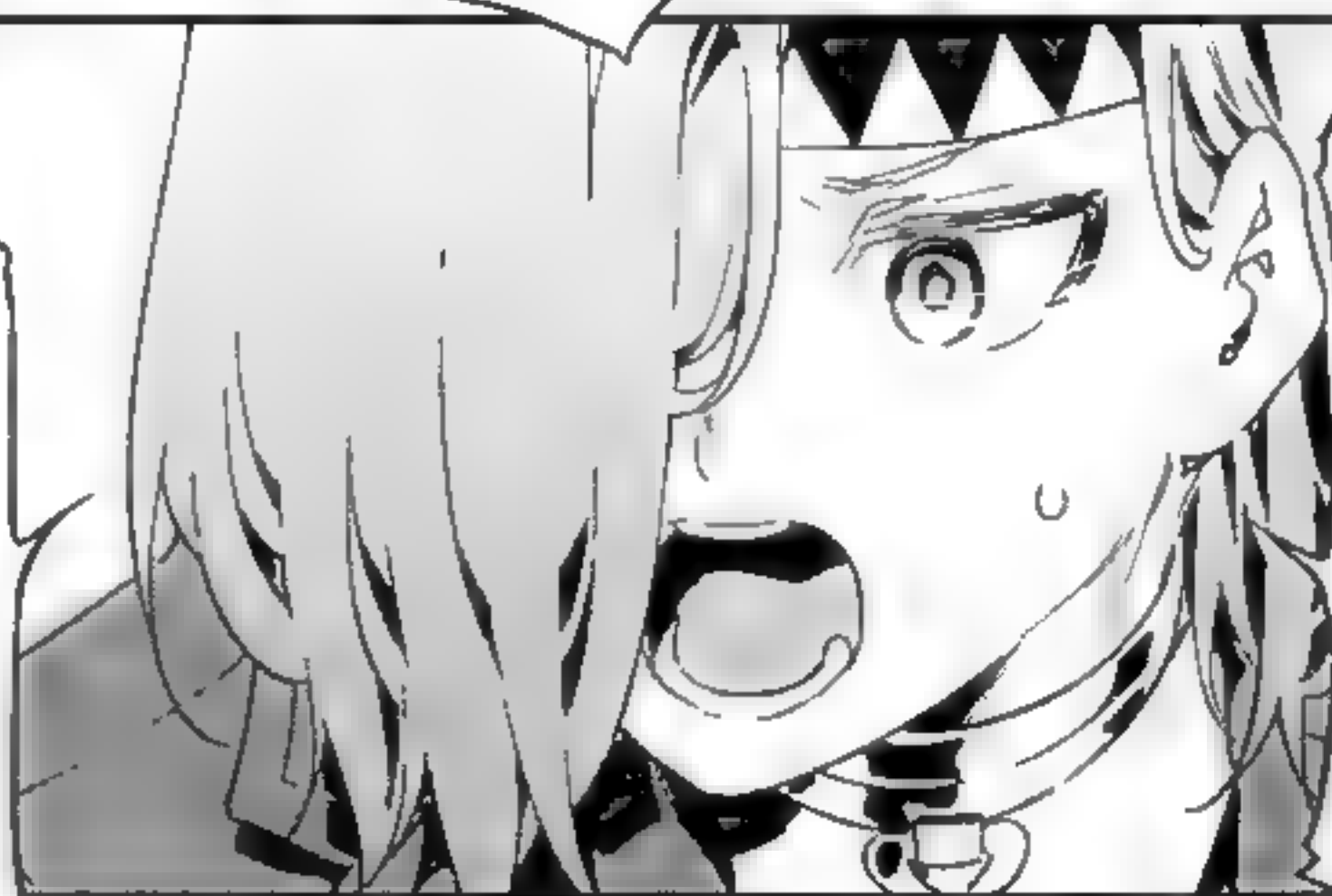


他の人と
ツナグ
一夜契約なんか
したから……



ボクが
お姉ちゃんを
放っておいて

ボクのせいだ……



相手は確実に
ラブスレイヴの
マスターだ
ラブスレイヴをやつてりや
何かの手がかりが
得られるはず！

ダークゼゲン配下の
マスターを見つけて

暁美さんを助ける
手がかりを
見つけるんだよ！

暁美さんを
助けられるのは

唯一人の弟である
お前だけなんだ！

ボクだけが……

お姉ちゃんを
助けられる……

それに

あいつはお前と
暁美さんが姉弟だと
知っていた

ほっといたらお前

ラブスレイヴの運営から
マスター資格を
剥奪されちゃうぞ！

でも……

お姉ちゃんが
いなくなった今

どうやって
戦えば……

そりや……

探すしか
ないだろ

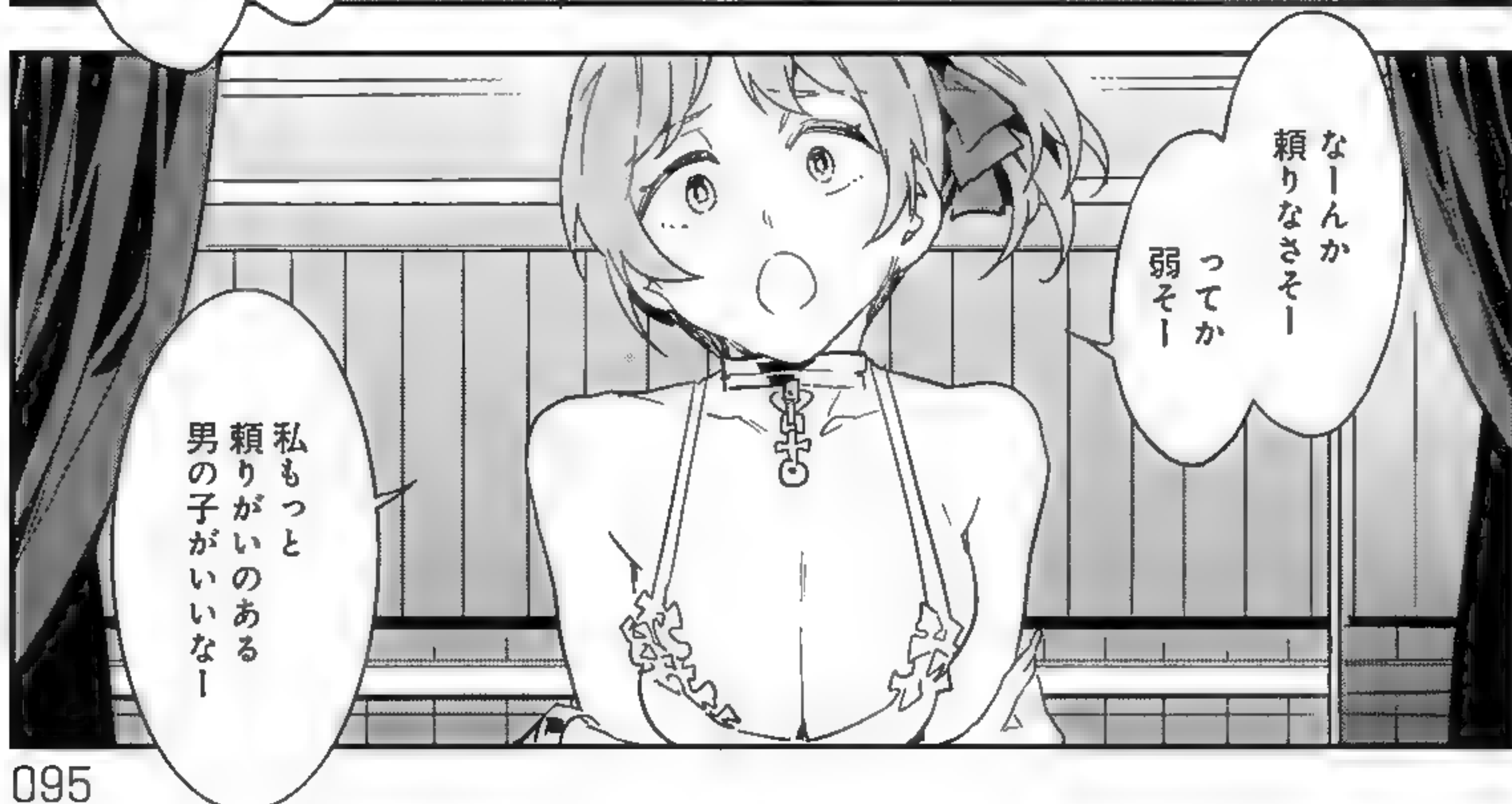
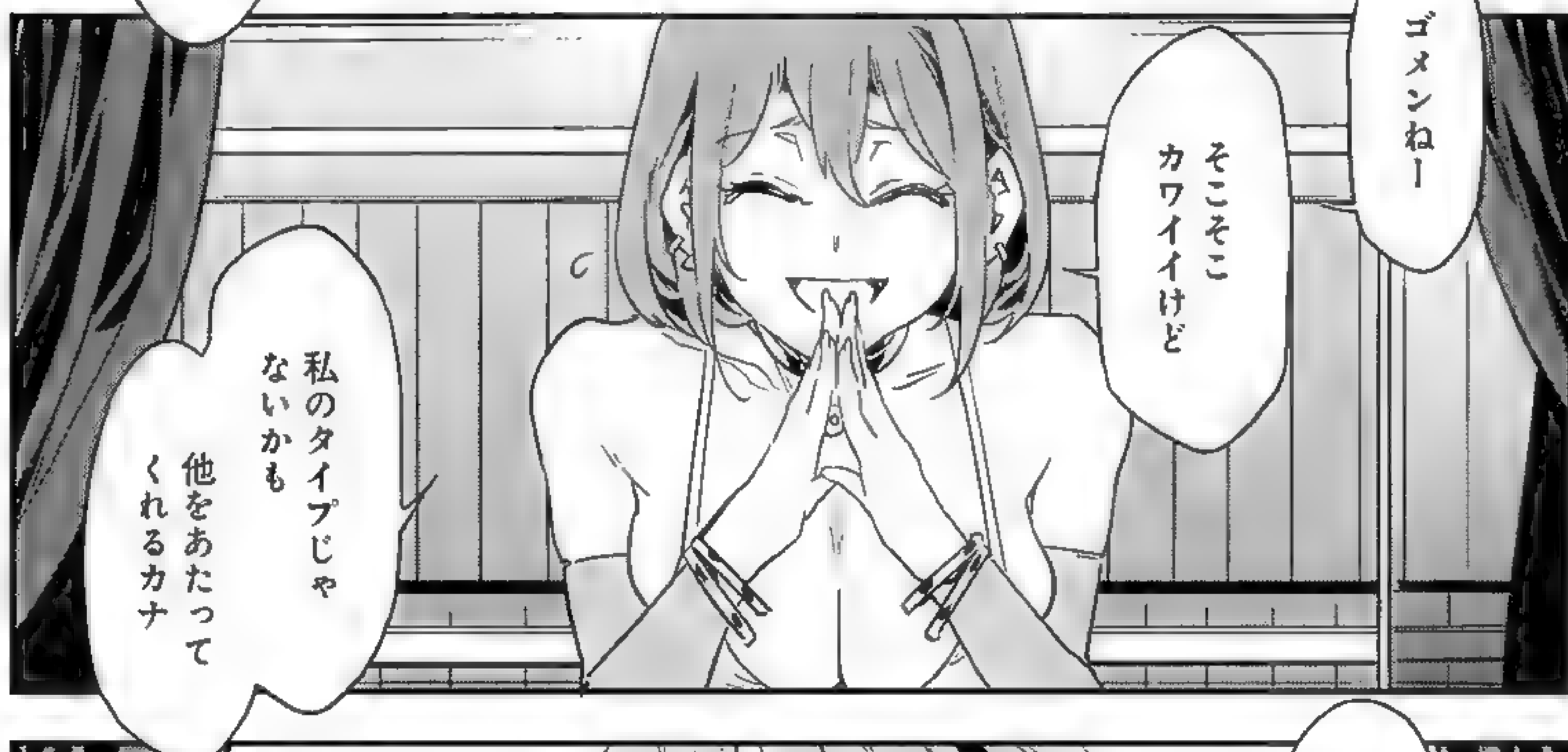
探すって……？

新しい
スレイヴだよ！

スレイヴとマスターの出会いの街
レッドラインシティ





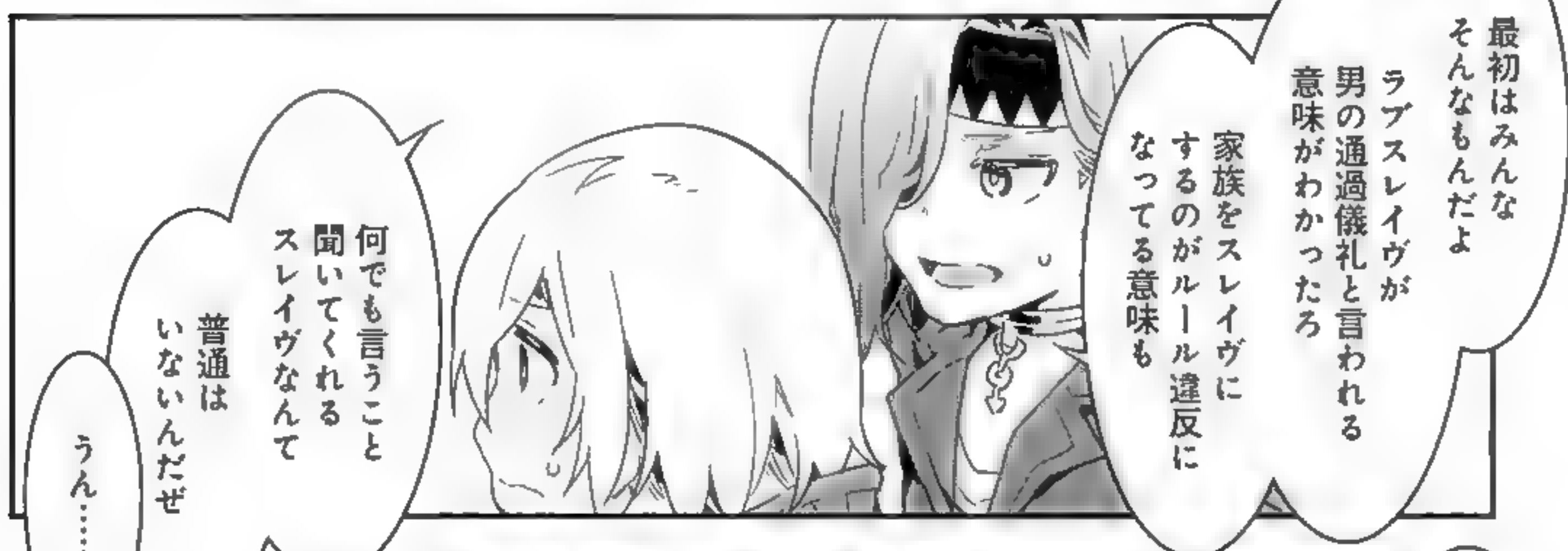




ゆ……優斗
元気出せて……

いいんだ……
ホクなんて……

どうせ頼りない
つまんない男なんだ……



最初はみんな
そんなもんだよ
ラブスレイヴが
男の通過儀礼と言われる
意味がわかったら

家族をスレイヴに
するのがルール違反に
なってる意味も

何でも言うこと
聞いてくれる
スレイヴなんて

普通は
いないんだぜ

うん……



特にこのレッドラインに
いるような女は

自分に絶対の自信が
あるようなタイプの
女ばかりだ

だからよっぽど
モテるヤツ以外は

別のところで
出会いを探したり
するんだが……

それじゃスレイヴが
いつ見つかるのか
わからないからな……

ま

がんばれよ！

お前だって
見てくれは悪く
ないんだから

そのうち
いい相手が
見つかるさ！

ガンガン
玉砕してけ！

うう……
ひとごとだと
思っ……

オイ！

待ちやがれ
テメー！

ようやく
見つけたぞ
コラア！

な……
なんですか

やめて
くださいよ……

ギャ

ギャ

ギャ

うわ！
ありやー『売れ残り』の
皇咲鬼だぜ！

『売れ残り』……？

なんでも最近
人探しのために
スレイヴになったが

からから

気性の荒さと
高いプライドが
災いして
いままで一週間と
関係が続いた
マスターは
いないらしいぜ

おい！

オレの弟を
返しやがれ！

テメーらの仲間の
仕業だったのは
わかってんだ！

スレイヴ！

このボクを
助ける！

言いがかりは
やめてくださいよ……

ちょっ……
苦しいな

弟……！

ぐ……！

勝負がしたいなら
マスターと契約して
ラブスレイヴで戦えば
いいじゃないですか

見たヤツが
いるんだよ！

お前らのボスの
ダークゼゲンとか
いうヤツが

オレの弟を
連れてったつてのを！

ダークゼゲン！？

たしかに……

あの「淫紋」は……！
クレスト

ちよっ……

たっ

おい優斗

やめろー！



ボクが
契約する！



ボクが女
マスターになれば
おまえと
戦えるんだな……！



まったく
なんですか
キミは……

はぁ……

今日はヘンなのに
絡まれてばかりだ

やっちゃった……

お前……
そんなスレイヴと
契約したら……

なんだか
わからんけど
ちよいと助けて
もらうぜ！

『
ワ
ン
ナ
イ
ト
・
ラ
フ
』
二
夜
契
約

エントリー！

なんて
乱暴な……
歯が
当たった

ファイト・フォー
フリーダム！

フン……
いいでしょう

ボクのスレイヴの
強さを見せて
あげますよ

ファースト
ドロー！

ウェア
装着！

「古代の巫娼
トトメス」！

アクセサリ
「承認」

教えろ！
お前もあの
ダークゼゲンとか
いうヤツの手下なのか！

ダークゼゲン様の
名前を

気安く
呼ぶんじゃない！

ダークゼゲン様は
ボク達の救世主だ！

キッ

アアア

キミもこの街で
見たでしょう

スレイヴと契約
できるのは

所詮自力で
女をモノにできる
強者だけだ

だが

ダークゼゲン様は
ボク達のような
弱者にも

平等にスレイヴを
与えてくださった

スレイヴを
与える……？

どういふことだ

あのスレイヴの
「淫紋」^{クレセント}と関係が
あるのか……

さあ
いきますよ

「命令」^{コール}！

「ダブルの抱擁」^{ダブル・ハグ}！

んんんっ！

マスター優斗
残り種1800



ドロー
マスター優斗



くっ……!!
今度は
こちらの番だ!



……ターン
エンド……



……おやっ……
どうしました?



うそだろ……!!



手札事故!?

初期手札に
ウエアが一枚も
なかったんだ……!!

だから
やめろって
言ったのに……

スレイヴとの絆は

「承認」プロセスが
必要になる
だけじゃない……

手札の「引き」もまた
スレイヴとの絆の
強さによって左右されると
言われているんだ……！

あはは
ついてない
ですねえ？

それじゃあ
もう一度
いきますよ

「命令」！
コール

「訓尼の輪」
ニハノリン

うびー

お……

お……

マスター優斗

残り種900



ほらほら

もう後が
ありませんよ？

まだ何も
してないのに
可哀想
ですねえ



く……



きた！





ウェア
「装着」！
ラッティングビースト
「発情期の獣」！



あんだよその
恥ずかしい服！
オレはそんな格好
しねーからな！

はあ！？



ウス
ウス

あーあ
何なんですか
キミ達

威勢ばかりで
まるでバトルに
ならないじゃ
ないですか



う……うるせえ
「拒否」だ
「拒否」！

そんな……



そ……
そんな！

ウェアを装着
してくれないと

バトルに
ならないよ！



せめて
気持ちよくして
あげましょう

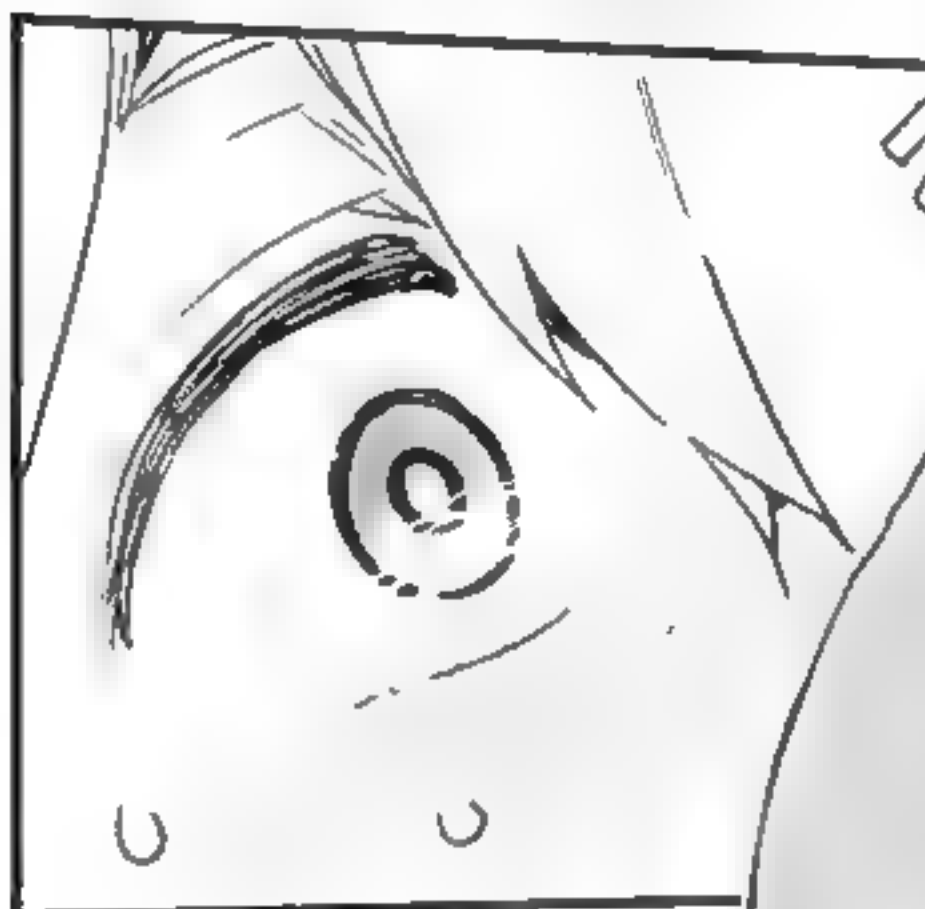
ボクのターン！

「命令」ー

「エレクトロ
アンマ」！

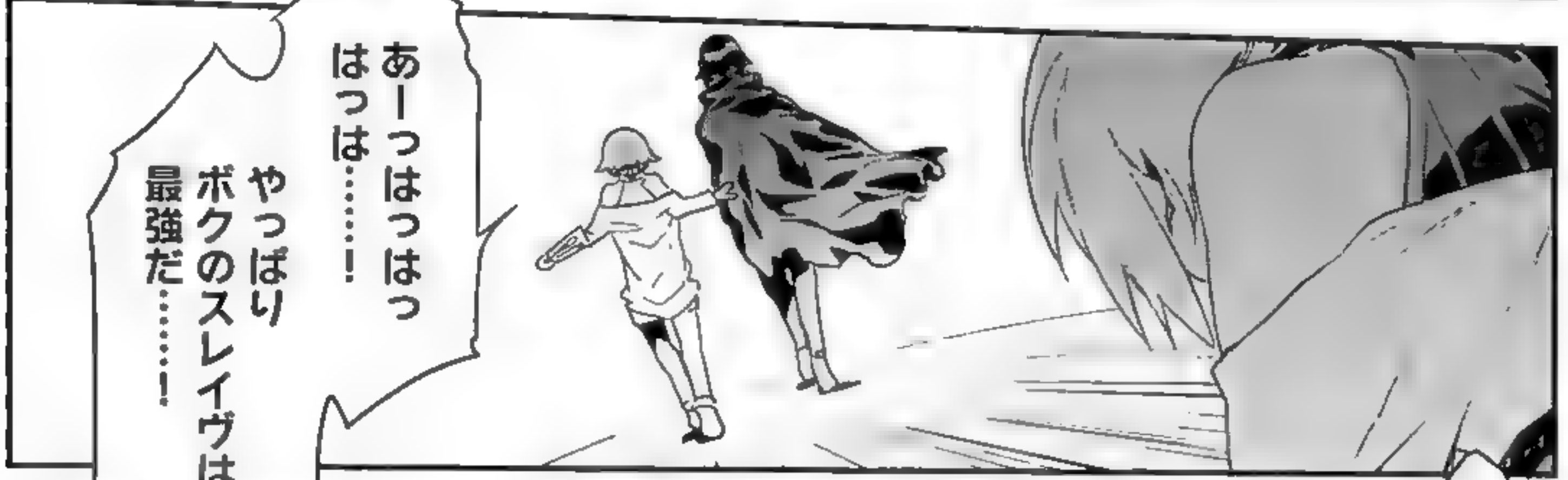
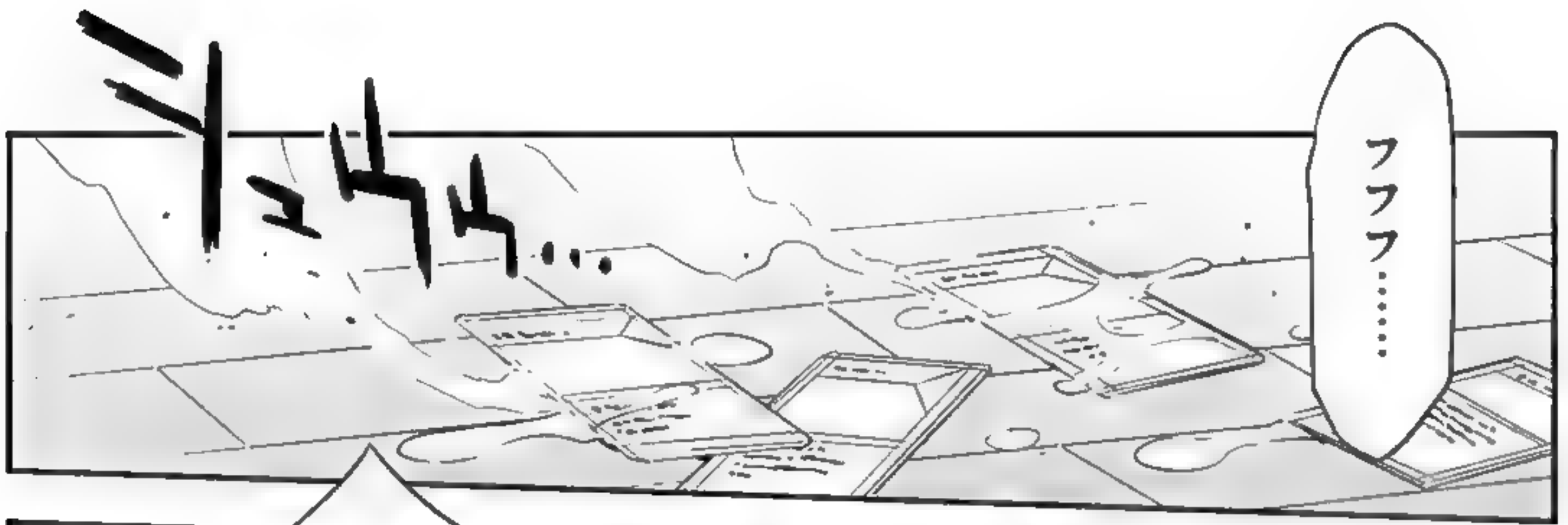


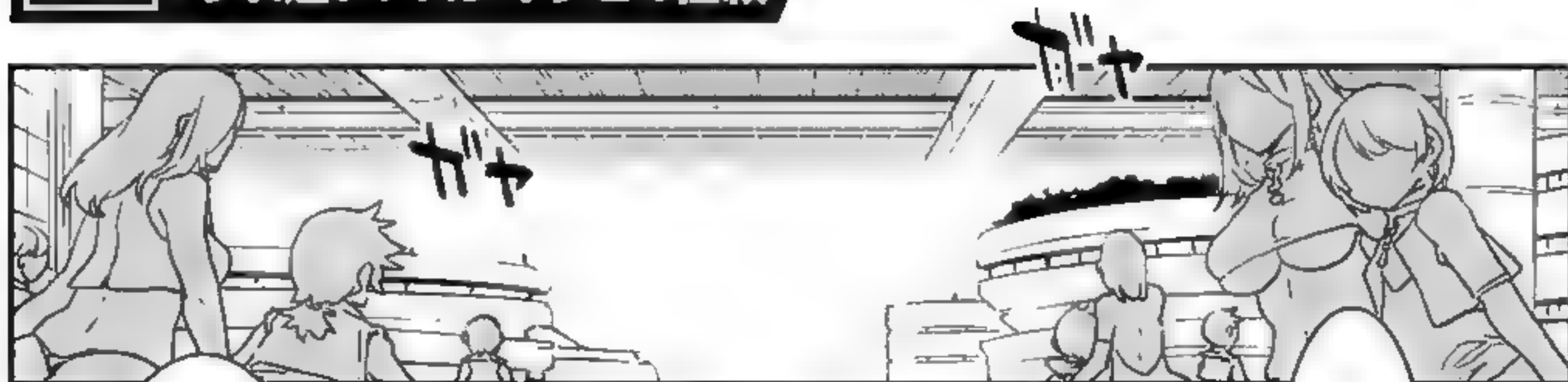
アクセサリ
「承認」





マスター優斗
残り種^{タマゴ}ゼロ
勝負アリ!





……まったく
考えナシに
契約なんて
するからだぞ

ごめん……

これで
わかったろ

ラブスレイヴでは
スレイヴとの絆が
マスターの強さ
そのものなんだ

これから先
強敵を相手に
していくなら
もっと慎重に
スレイヴを
選ばないと……

でも……ボクは
どうしても彼女と
一緒に戦いたくて……

……まったく
お前は
ヘンなところ
強情だよな

は……

だったらまずは
彼女との絆を
深めていかないと
このままじゃお前
誰と勝負しても
勝てやしないぞ

でも……そんなの
どうしたら……

そりゃあお前
男女が仲良く
なるっていったら……

……で
急にデートって
言われてもねえ……

う……その

……スイマセン

で？
どこ行くんだよ

え………？

お前がエスコートして
くれるんじゃないのかよ

男だろ

そんなこと
言われても……

ボク……デートなんて
したことないしな……

えっと
それじゃ……

これから一緒に
ラブスレイヴのゲームで
戦っていくわけだし

ルールを覚えるために
カードシヨップとか……

興味ねえよ

そんなガキ
くせえとこ

じゃあなんで
スレイヴに
なったんだよ……

ム

はー
もういいわ
オレが行きたい
とこでいいよな？

……じゃあ
いいよそれで

地下世界ベガス地区
ストリップ通り

いらっしやい
ませー！

カジノ「地下大世界」へ
ようこそー！





わっと……

ソニー♡

ソニー♡

地下世界に
こんなところが
あったなんて……



くっそー……

全ッ然
出やしねーな







オレはおめーに
同情される
覚えもねえし

同情なんかで
スレイヴに
されたくもねえ

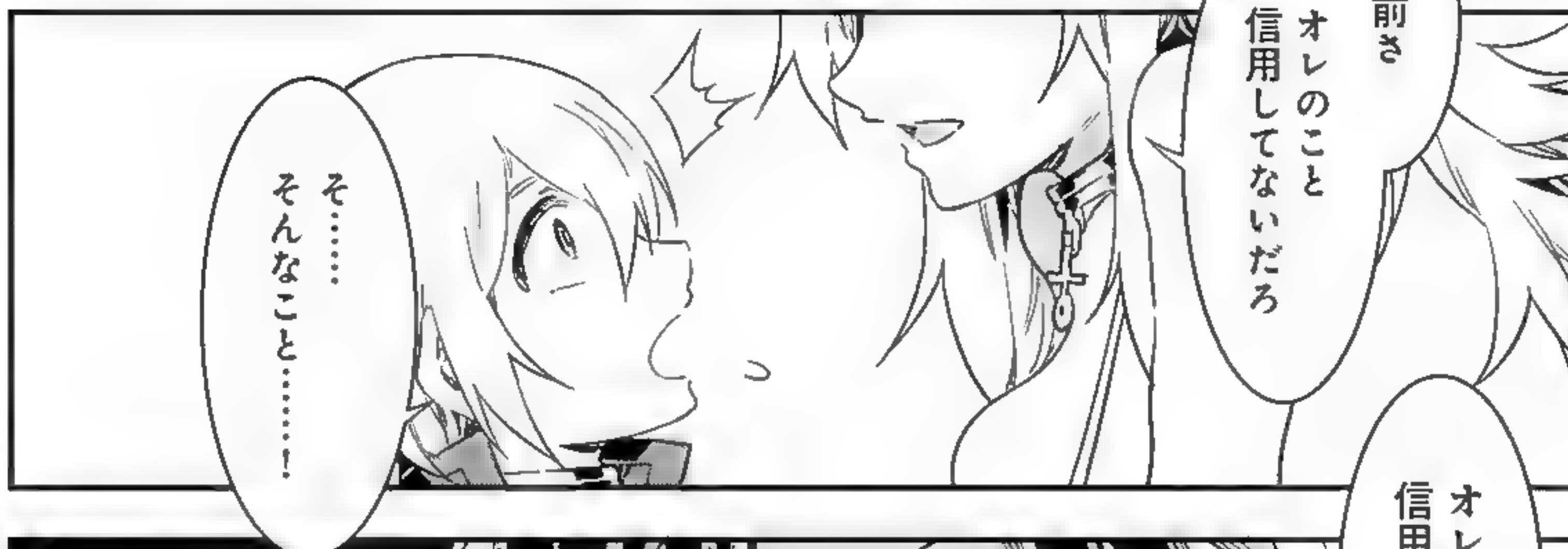
はつきりいつて
迷惑だ



……



……ごめんなさい



お前さ

オレのこと
信用してないだろ

そ……
そんなこと……!!



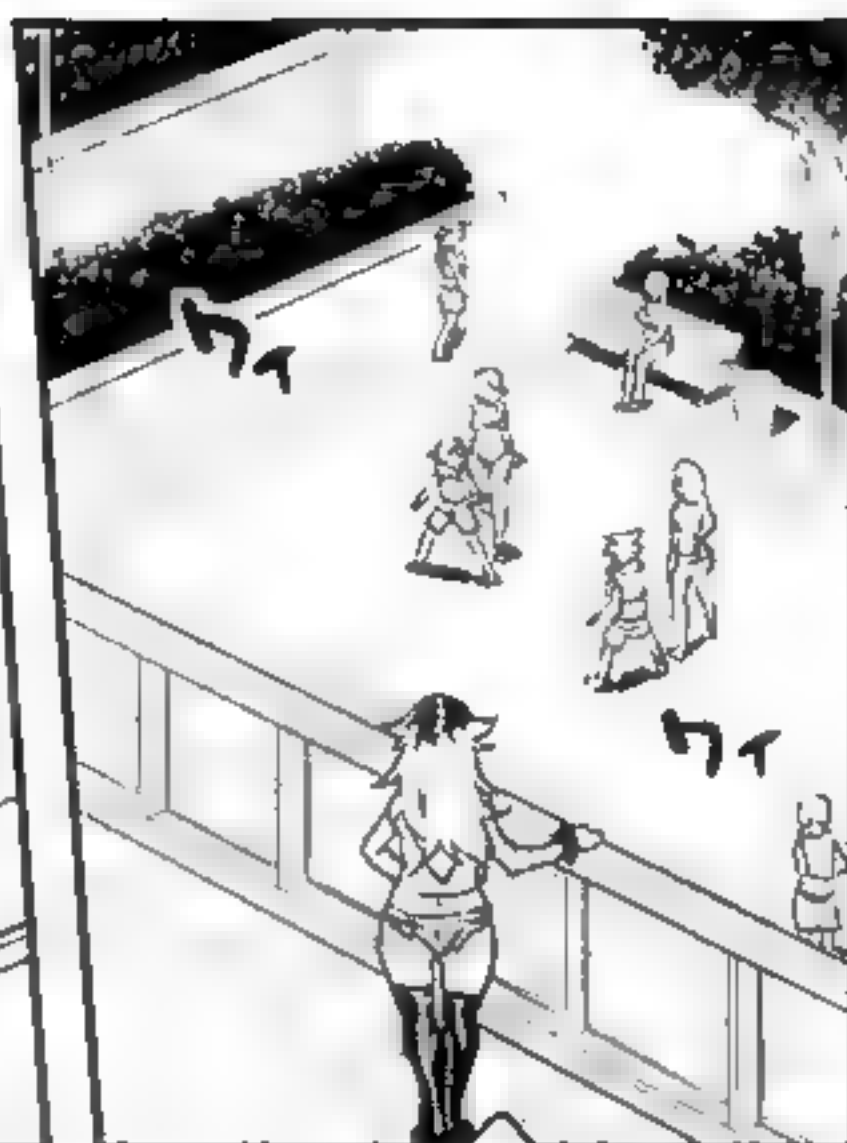
オレもお前は
信用してねえ

いや

オレは
誰のことも
信用してねえんだ
弟以外は……









……悪いな
まだ誰の
スレイヴにもなる
つもりはねーんだ

そっかー
残念……

気が変わったら
言ってよー！

連絡先
送ったから！

オレはもう
マスターが
いるから

チ……

喉まで
出かかったぜ

バカバカしい

オレはあいつのこと
マスターとして認めた
わけじゃねえのに……

……あいつの姉貴も
弟のこと
心配したり
すんだろうな……



オイ
起きろ

ん……



す……
す……



あ……
咲鬼さん

遅かったね



オレが逃げたって
思わなかったのか



お前……
バカじゃねえのか？
あれからずっと
待ってたのかよ

……思ったよ

でも……
闇雲に探しても
見つかりっこないし

それに

咲鬼さんのこと
信じてみようって
思ったから

でも……

ボクすっかり
寝ちゃって……

はは

ゴメンね……

行くぞ

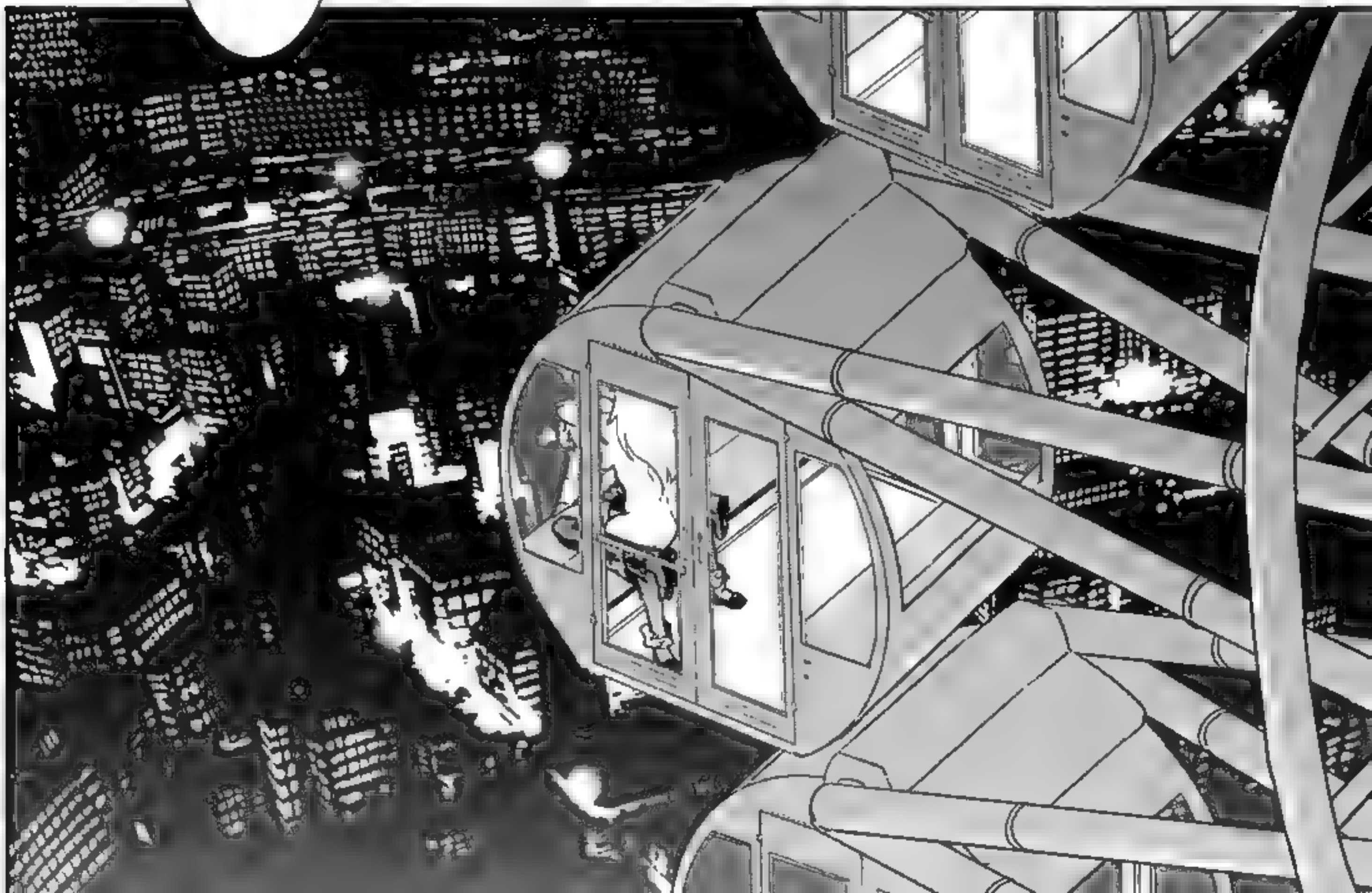
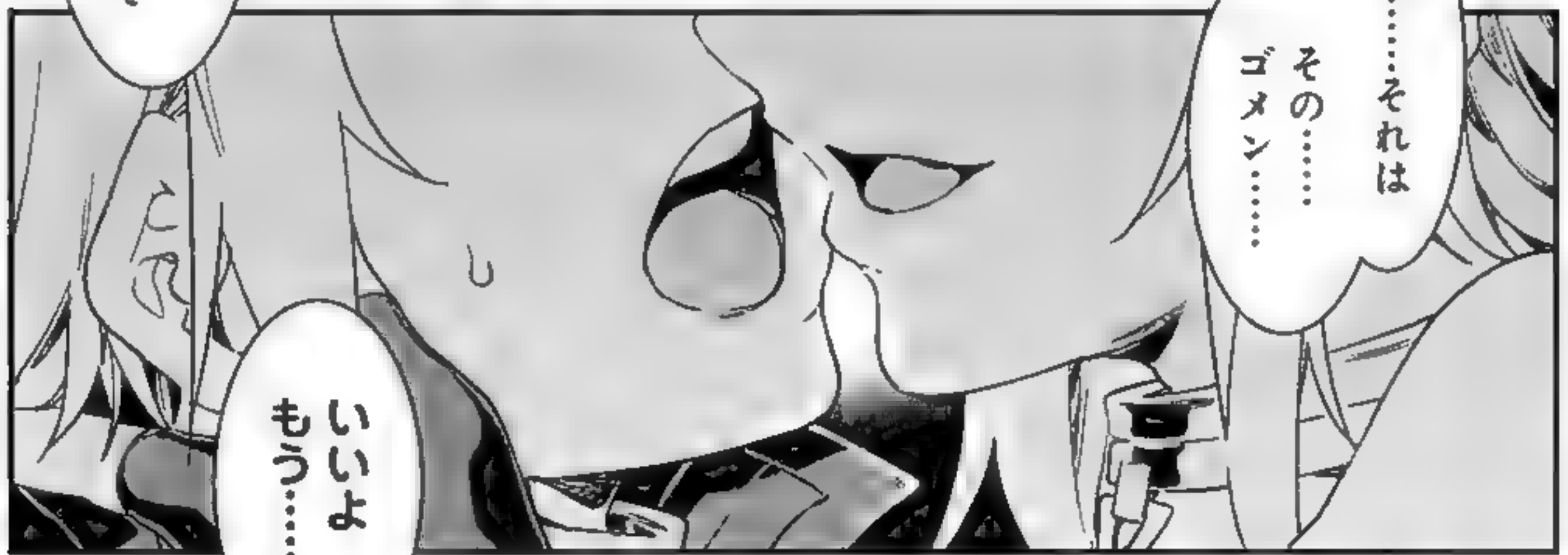
え？

行くって……

デートの
続きだよ

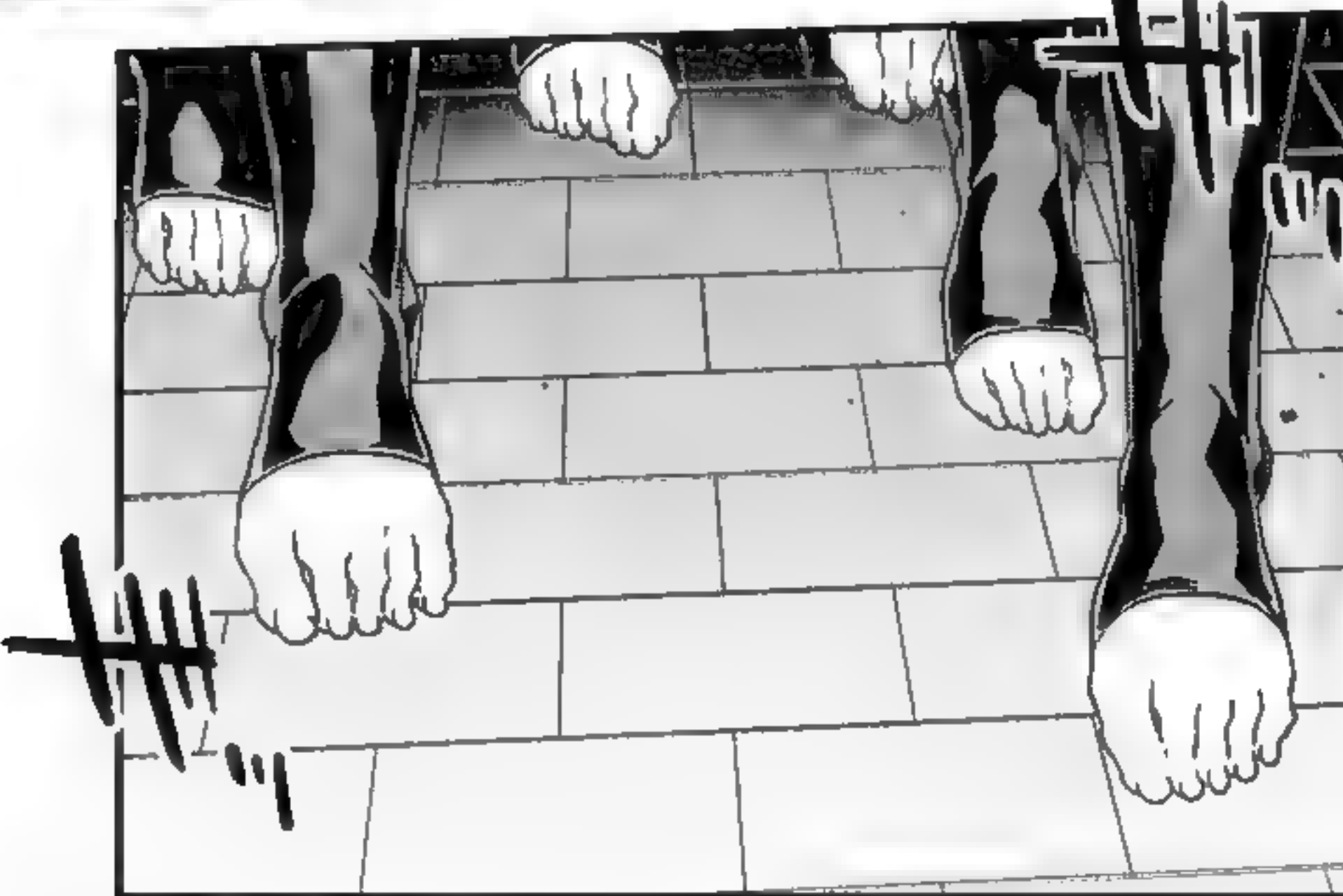


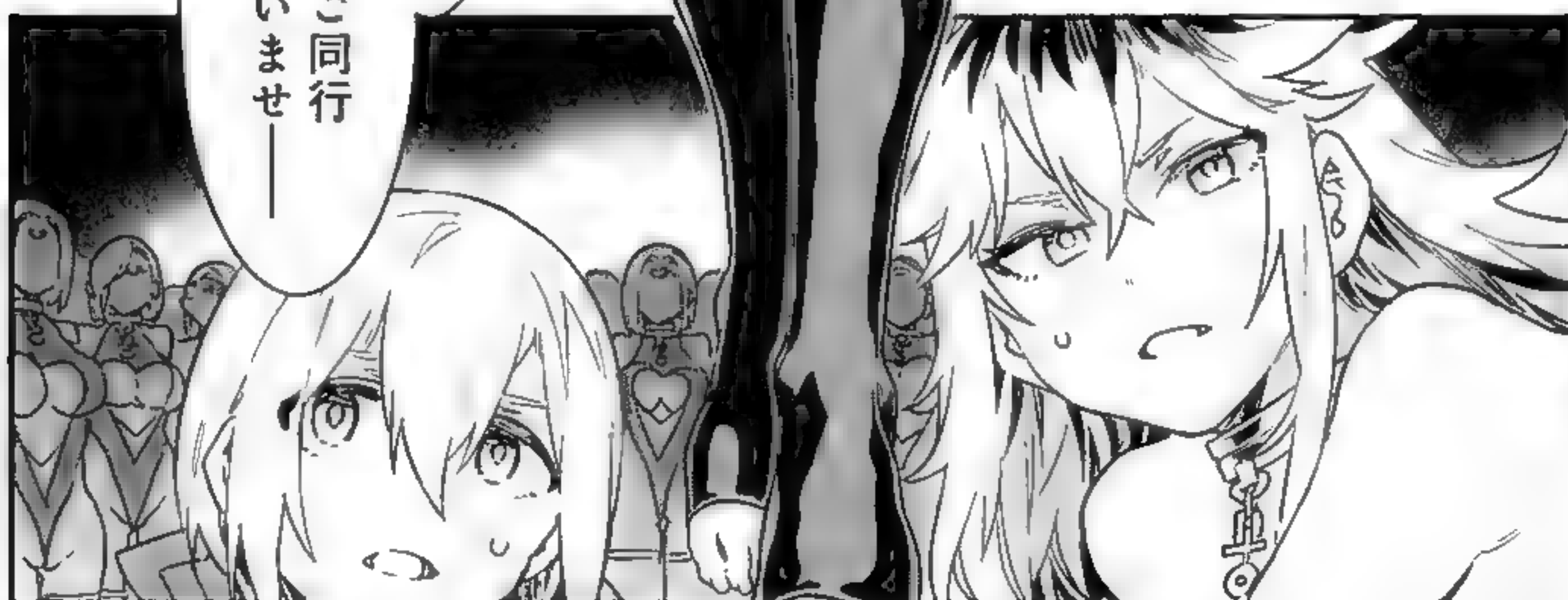














地下世界の
下に……

さらさらに
地下が……?

チ……

オレたちをどこに
連れてこうってんだ

洗脳
スレイヴ……!?

ああ

額に

ダークゼゲンの淫紋が
入ってるだろ

それはダークゼゲンに
忠誠を誓った女の証だ

同意の上なら何でもできる
ラブスレイヴのシステムを
悪用し……

自・ら・洗・脳・さ・れ・た・
ス・レ・イ・ヴ・た・ち・だ

マスター達を
籠絡するために

一人一人が
とんでもないテクを
仕込まれてやがる

あやうく俺も
種を全部取られ
そうになったぜ……

ダークゼゲンは
こんなことをして

一体何を
企んでるんだ……

ダークゼゲン様が
お待ちです……

わっ!

くそ……
わかったよ

行けば
いいんだろ!

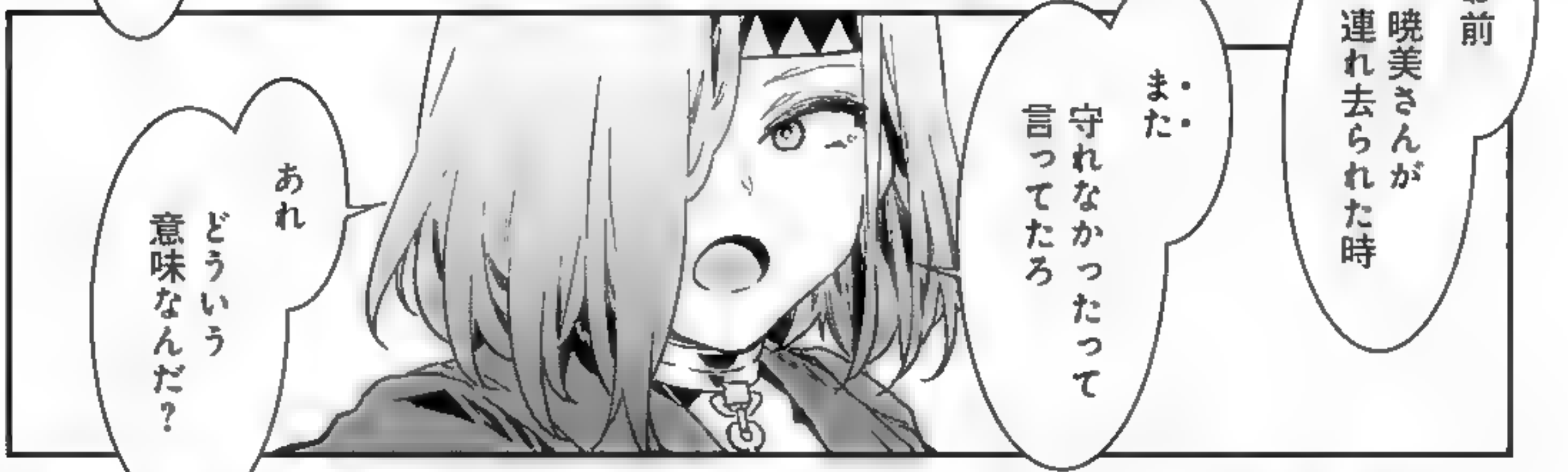


……

なあ優斗

こないだから
気になって
たんだけどな

何？



お前

暁美さんが
連れ去られた時

また

守れなかったって
言ってたろ

あれ

どういう
意味なんだ？



ああ……

……夢の話
なんだ

夢……？

ボク……昔から
時々同じ夢を
見るんだ
夢の中では
いつもお姉ちゃんが
誰かに襲われてて

今よりずっと
小さいボクは
それを黙って
見てることしか
できなくて……

けど

そこに
もう一人のボクが
現れて

お姉ちゃんを
助けるんだ

もう一人の
お前が……？

うん……

あれは……

こうありたい……
強くありたい
っていう

ボク自身の
願望なのかも
しれない

だからボクは
ずっとそんな風に

お姉ちゃんを
守れるくらいに

強くなりたいと
思ってたんだ

……これが
ただの夢なのか

本当に
あったことかは
わからないけど……

でも……
結局ボクは
守れなかった

夢でも
現実でも同じ……

ボク一人じゃ
お姉ちゃんを守る
力なんて……





お姉ちゃん……!

お姉ちゃんも
洗脳スレイヴに……？

ああ……
おそろくな

優斗

お前の姉の
暁美だがな

スレイヴに
した方がいいが

ス……

ス……

どうやら
お前でなければ

本当の力は
発揮できない
ようなんだ

あ……
あ……

そこで
取引という

お前も俺の
部下となって

ともにこの
地下世界を支配
してみないか？

そうすれば姉は
返してやろう

なんだって……！

なんなら他に
気に入ったスレイヴを
与えてやつてもいいぞ

ここには無数の
スレイヴがいる

最高のパートナーと
極上の快楽が
得られるぞ

るな……

ふざけるな！

今すぐ
お姉ちゃんを
返せ！

優斗……

……だろうな
ならばまずは
反抗の意思を
奪うために

お前の種^{タネ}を
バトルで全て
搾り取ってやろう

エントリーー！

ファイト・フォー
フリーダム！





ターン
エンドだ！

やっぱ
恥ずいモンは
恥ずいな……

「命令」は
ナシか……

クク
いいんだな？

まだ初心者
同然のお前が
手札を温存できる
立場だとは
思えないが……

ラッティング・ビースト
癡情期の獣
SP500 DP500

……

なら今度は
俺の番だ！

装着！
ウェア

完全変態
パーフェクト・
インセクター！

完全変態

パーフェクト・インセクター

SF1200 OP900

パーフェクト。
インセクター……

かつて大会で
最強の一角と言われた
超レアカード……

ギキ……

ギキ……

スレイブへの
負担が大きいため
使用するマスターも
少ないというが……

さらにスペルカード
「繁殖の備え」で

スレイブのSPを
200アップ

属性効果で
さらに倍！

承認イ……ン

くそ……

お姉ちゃんに
なんてことを……

ギキ

000



まてよ
優斗……!

そんな攻撃を
マスターで
直接受けたら……

お前の種は
残り300……

あっという間に
勝負がついちまうぞ!

パーフェクト
インセクターのSPは
1200……

そこに200×2の
効果が加わり

さらに
バーストスキーズの
効果があわされば

合計はSPは
1700……



勝負を
投げたか……？

まあいい

お望み通り

愛する弟の精を
たっぷり搾り
取ってやれ

アクセプト
承認

お姉ちゃん……

~~~~~  
ツツツ!?

ちゅわん  
うわん  
うわん



あ  
あ  
あ

なんて  
暴力的な  
舌使い……！

こんな  
お姉ちゃん  
知らない……！



このまま  
全ての種を  
吐き出してしま  
そうになる

でもダメだ……！

ボクは……

お姉ちゃんを  
助けるんだ……！



はあ  
はあ  
はあ

優斗！

大丈夫か  
優斗！

マスター優斗  
残り種300

やはりこの前の  
バトルは本気じゃ  
なかったのか……

ダークゼゲン……  
なんて強さだ！





いや……  
それも  
当然か……

ラブスレイヴの強さは  
スレイヴとの絆の強さ

スレイヴを洗脳し  
精神を支配している  
ダークゼゼンは

「拒否」などの  
一切のペナルティを  
受けることなく

常に最強の  
カードを引き続ける  
ことができるんだ……

戦いを  
始める前に  
止める  
べきだった……

これでは……  
優斗に勝ち目  
なんかないぞ……！

それなら……

ボクたちの絆が……  
それを超えて  
みせる……！



「命令」!

「背徳の  
フェイスライド」!

スレイヴは  
この攻撃を  
ブロックできない!

アクセプト  
承認!



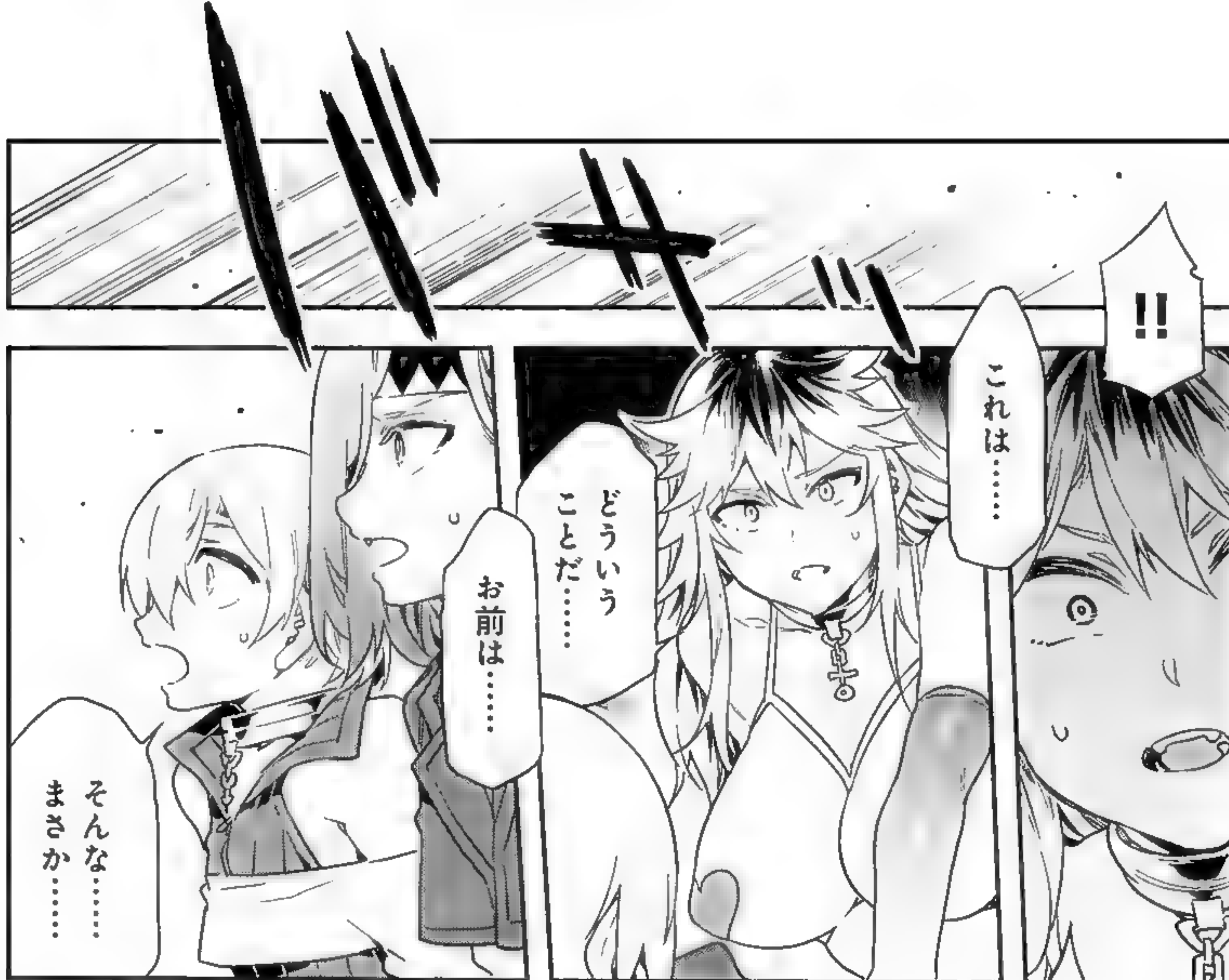
ムキムキ

ド

オラッ

いい加減  
そのフールドの  
ツラ見せやがれ!





優斗が  
二人……!?

一体どういう  
ことだ……

どうして  
ダークゼゲンが  
優斗と同じ顔を  
してるんだ……

ふん……

いつ俺が  
ダークゼゲンだ  
なんて言った?

何……!?



その子は……  
優斗のお兄さん……

はると  
陽斗だよ……

お姉ちゃん……!?

ね……

もうやめよう  
陽斗……

家族同士で  
こんなこと……

うるさい  
黙れッ!

きやあつ!

クレスト  
淫紋がない……!?

洗脳されて  
いたわけじゃ  
なかったんだ……!

俺はもう……  
お前を弟だなんて  
思っていない！

俺は……！

7年前

……本当に

優斗くんも  
一緒にやなくて  
いいの？

……うん  
いいんだ

陽斗……

優斗 3歳

暁美 14歳

大丈夫だよ  
姉さん

陽斗 6歳

俺は一人でも  
頑張れるから



母さんが  
いなくなった当時

まだ若かった姉さんは  
俺達の保護者として  
認められず

親戚の闇家は  
男の子を  
欲しがったため

俺が一人で  
養子に行く  
ことになった

だが……

いやだっ！

親戚からの  
養子縁組の申し出を  
断ることが  
できなかった

なんで俺が  
こんな格好しなきゃ  
いけないんだよ！

陽斗ちゃんが  
いけないのよ……

そんなに  
カワイイから……

お義母さん  
悪いお義母さんに  
なっちゃったのよオ



ねえ……♡

今日もお義母さんと  
イイソソしましょ♡

いっ……

いやだっ……  
やめろっ……！

ねえ……

離せ……ッ

ああ……じー

俺を引き取った  
義母の雛芥子は

表向きは優しい  
叔母さんだったが

本性はド変態の  
シヨタコン女だった



俺は義母から  
逃げるように

チャイルドフット  
地下世界で  
毎日家出を  
繰り返していた

そんな  
ある日……

ア  
ア  
ア

ねえ……キミ  
こんなところで  
何をしているの？

ダークゼゲン様は  
あなたのような  
孤独な少年を  
救ってくださるの

あなたはもう  
一人じゃないわ

私達が  
ずっと一緒に  
いてあげる……

かわいそうな  
ボウヤ……  
ダークゼゲン様の元へ  
いらっしゃい

そして俺は  
ダークゼゲンの  
部下となり

やがて幹部の  
一人にまで  
なったんだ

そんな……

本当に……  
ボクの兄さん  
なの……？

まだ優斗は  
小さかったから

覚えてなくても  
無理ないわ……

違う！

こいつはただ  
薄情なヤツなんだ！

お前はいつも  
姉さんに守られて  
ばかりで……

姉さんのことなんて  
何も理解しようとは  
しなかった……！

だから姉さんは  
お前のために自分を  
押し殺して……

本当の自分を  
見失って  
しまったんだ！



ボクがお姉ちゃんを  
理解していない……？

そのせいで  
お姉ちゃんが

自分を  
見失うって……

一体どういう  
ことなんだ……

兄さんは  
何の話を……

違うのよ優斗

それは……！

姉さんのことも  
守れずに……  
いつも一人で  
泣いてるばかり  
だったお前が……！

姉さんを  
取り戻そうなんて  
笑わせるぜ！

姉さんは  
俺のものだ！

そして俺の  
目的のためにも……

俺には姉さんが  
必要なんだ！

目的だと……？

スペルカード

『強要関係』！

次の1ターン  
スレイヴは俺の命令を  
拒否できない！

ああッ

お姉ちゃん！

スレイヴとの  
信頼関係を破壊する  
諸刃のカード……！

あんなカードを  
使ってまで……！

俺はお前を  
否定する！  
俺自身の弱さを  
否定する！

お前から全てを  
取り戻すために……！





ゴール  
命令！

『絶頂への一撃！』

これでどめだ  
優斗……！

優斗！



優斗……  
ごめんなさい……

私……陽斗に  
逆らうなんて  
できない……

一人で出ていった  
陽斗のこと……

ずっと後悔  
してたから……



そうか……

だから曉美さんは  
洗脳されてる  
フリなんか……

せめて……  
お姉ちゃんの中で

気持ちよくして  
あげるね……

大丈夫だよ……  
お姉ちゃん

ボクは  
負けない……!

優斗……?

兄さん……

あんたが本当に  
毎晩夢で見ていた  
ボクの兄さんなら……

兄さんはかつて  
なりたかった  
ボク自身だ

強く憧れた  
ボクの理想だ

そんな兄さんを  
超えて……

ボクは  
本当になりたかった  
強いボクになる!





スペルカード  
発動！

インターミット  
「寸止め」！

このカードは  
スペルフェイズを含む  
あらゆる任意のフェイズで

手持ちのスペルカードを  
一枚だけ発動させる  
ことができる！

なに……!?

この期に及んで  
何を……

そして

スペルカード  
発動！

「ホール・  
ブラザーの絆」！



このカードの  
効果によって

敵スレイヴ一体は  
このターンで  
与えたダメージを

そのままと自分の  
マスターに返す！

なんだって  
……!?

そうか……

優斗はこれを  
狙って……!

陽斗……

私達は  
家族なんだから……

また一緒に  
なろう……

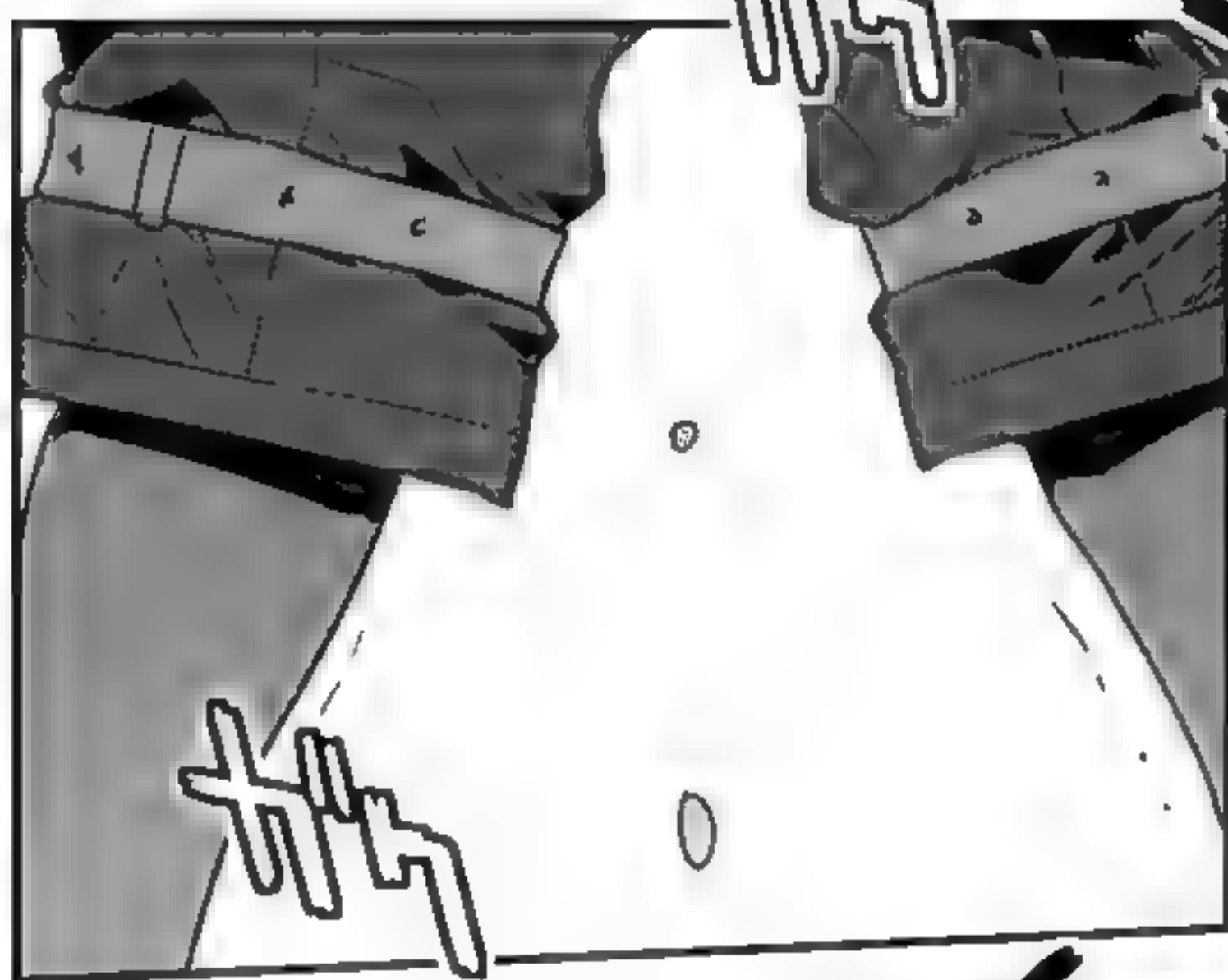
ね……?

う……



うあああああああっ！！





マスター陽斗  
残り種ゼロ  
勝負アリ!





やったぜ！

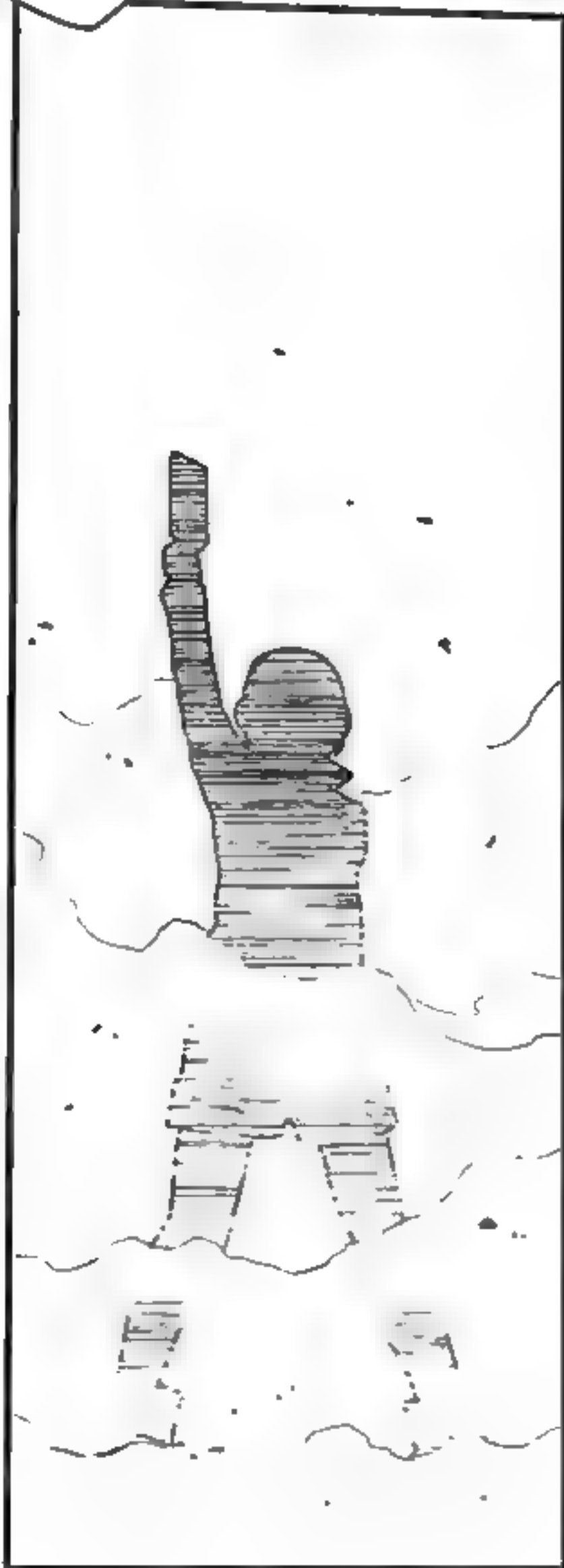
しかし……

これじゃ  
相打ちだ……

いや……

違う……

これは……！



立つてる……！

優斗が  
勝ったんだ……！

マスター優斗  
残り種<sup>ライフ</sup> 1





『発情期の獣』  
『背徳のフェイスライド』  
『寸止め』……

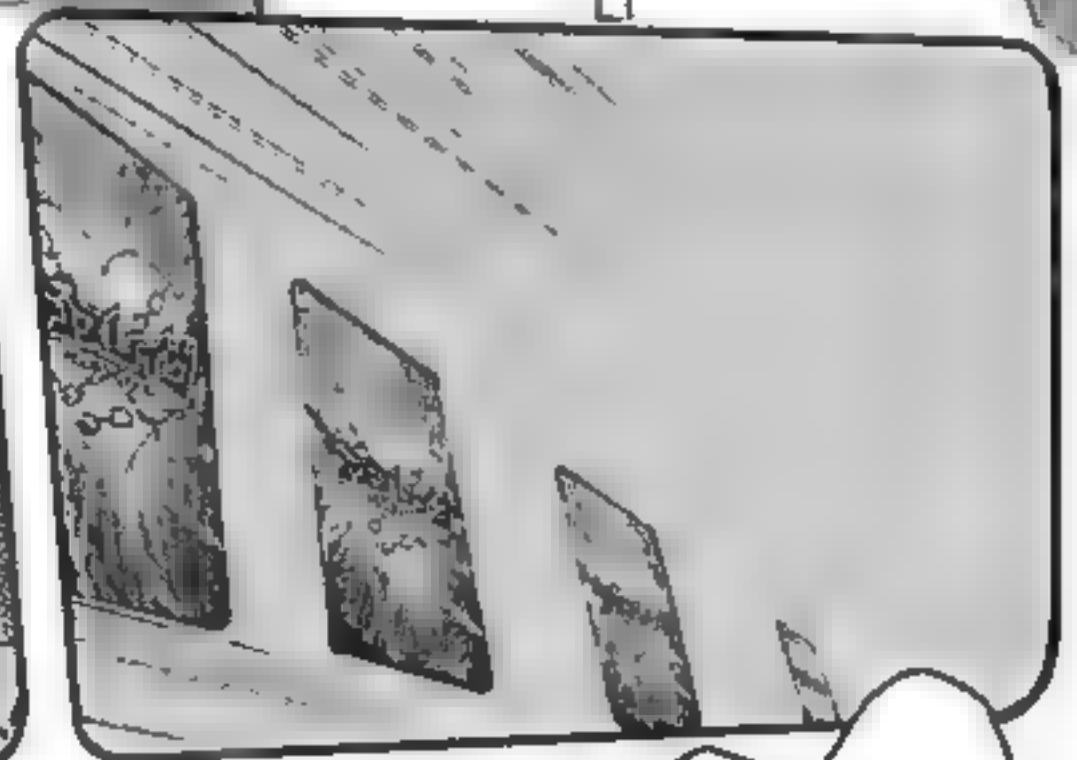
『ホール・ブラザーの絆』  
『意地の屹立』……

初期手札  
きっちり5枚……

まさか……  
あいつ……

最初に手札を  
引いたあの時点で

この結果を  
予想して  
いたのか……!?



だが……

こんな高等な  
コンボを知っている  
はずはない……



まさか……  
ついこの前  
ラブスレイヴを  
はじめた初心者が







ごめんね  
陽斗……

もう……

ひとりぼっちには  
しないから……



姉さん……



!?

……

やはりお前では  
荷が重かったようだな  
陽斗……

せっかく私の  
スレイヴ達を  
与えてやったのに

肉親の情などに  
固執しておつて……

この声は!?

まさか……

我が名は  
ダークゼゲン

この地下世界を  
統べる者





# オリジナル“スレイヴ” 募集企画結果発表!!!!

優秀賞

泡姫ユナ

神奈川県 / 志塚十日ちゃん



水龍敬先生  
コメント

液体系のウェアはどこか出したい  
と思っていました! 汁気のある絵  
面でインパクトが出せそうです。



優秀賞

雷魔忍イナズマ・風魔忍コガラシ

福岡県 / リビングデッドライオンくん



スレイヴが複数いる時にベ  
アで出す用の衣装というこ  
とで考えて頂きました。作中  
の設定を活かして頂いて嬉  
しかったです。



水龍敬先生  
コメント

次回募集企画も計画中!! 続報を待て!!

# コスチューム

ラブスレイヴの読者ページ、それが  
「ラブスレ通信」だ!! 今回はCOMIC  
MeDuサイトでの募集企画の結果をお  
伝えするぞ! 掲載された作品は本編漫  
画に登場するのだ。お楽しみに!!

ラブスレ  
通信  
LUVSLAVE  
TSUSHIN  
VOL.01

最優秀賞

起源の大輪:Clitoria The Origin

神奈川県 / Akiくん

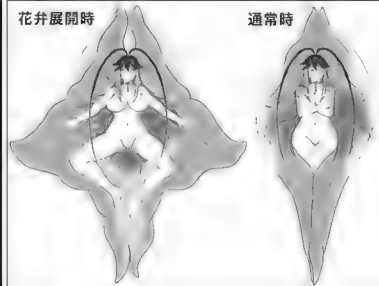
起源の大輪:Clitoria The Origin

全体

クリトリア (チョウマメ) をモチーフにしたコスチューム  
巨大な花弁とスレイヴを接続して起動する  
吸収した種を養分に大輪の花を咲かせる

花弁展開時

通常時



水龍敬先生  
コメント

物語性を感じさせる壮大なデザインで、一目で心を奪われました。  
ここぞという盛り上がり所で出せたらと思います。



次

巻

予

告

ダークゼゲンが支配する  
魔の領域ゼゲンヴァニアにある  
恐るべき調教施設  
ゼゲンプリズンに囚われた優斗達!!!  
果たして脱出することが出来るのか!!?  
そして曉美の秘められた過去とは!!?  
最下層の地下世界で本当の戦いが始まる!!!

乞うご期待!!!!!!



MeDu COMICS

## ラブスレイヴ①

2021年6月15日 初版発行

著 者 水龍敬

■ 行 人 小岩 学

発 行 所 株式会社ジーオーティー

〒106-0032

東京都港区六本木 3-16-13-409

TEL: 03-5843-0034

編 集 (有) エテルナ

印刷・製本 図書印刷株式会社

ISBN978-4-8236-0183-5

© 水龍敬／ジーオーティー

■■本書の一部または全てを転載・複写・複製することを禁じます。■■本書の無断複製(コピー、スキャン、デジタル化など)や無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上の例外を除き禁じられています。また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人利用が目的であっても認められておりません。■■本書掲載の全ての作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などは一切関係ありません。■■乱丁・落丁の場合はお取替え致しますので、一度弊社までご連絡下さい。原則メールでの対応となりますので、下記のアドレスまで「購入された販売店名・商品名・状態」を明記してお送りください。可能であれば写真の添付をお願いいたします。→[info-got@gotbb.co.jp](mailto:info-got@gotbb.co.jp)

本書はWEBコミックサイト「COMIC MeDu」で掲載された作品を書籍化したものです。





LUVSLAVE

1

LUVSLAVE

PRESENTED BY  
水龍敬









# LUVSLAVE

The female body. It is a mystery to all boys.  
To know it is a rite of passage for a boy to  
become a grown man. Japan in the future.  
In an underground playground where only  
children are allowed, a secret game is being held  
for boys who have had their sexual awakening.



株式会社ジーオーティー

近未来の日本——。性の目覚めを迎えた  
男の子達の為の秘密のゲームが行われていた。  
その名は「ラプスレイヴ」!!  
お姉さんと奴隷契約をし、カードゲームでバトルだ!!  
今、マスターとスレイヴの愛が試される!!  
次世代カードバトルホビーコミック爆誕!!!

LIVE  
RYUKEI



「ラブスレイヴ①」  
よろしく  
お願いします!

